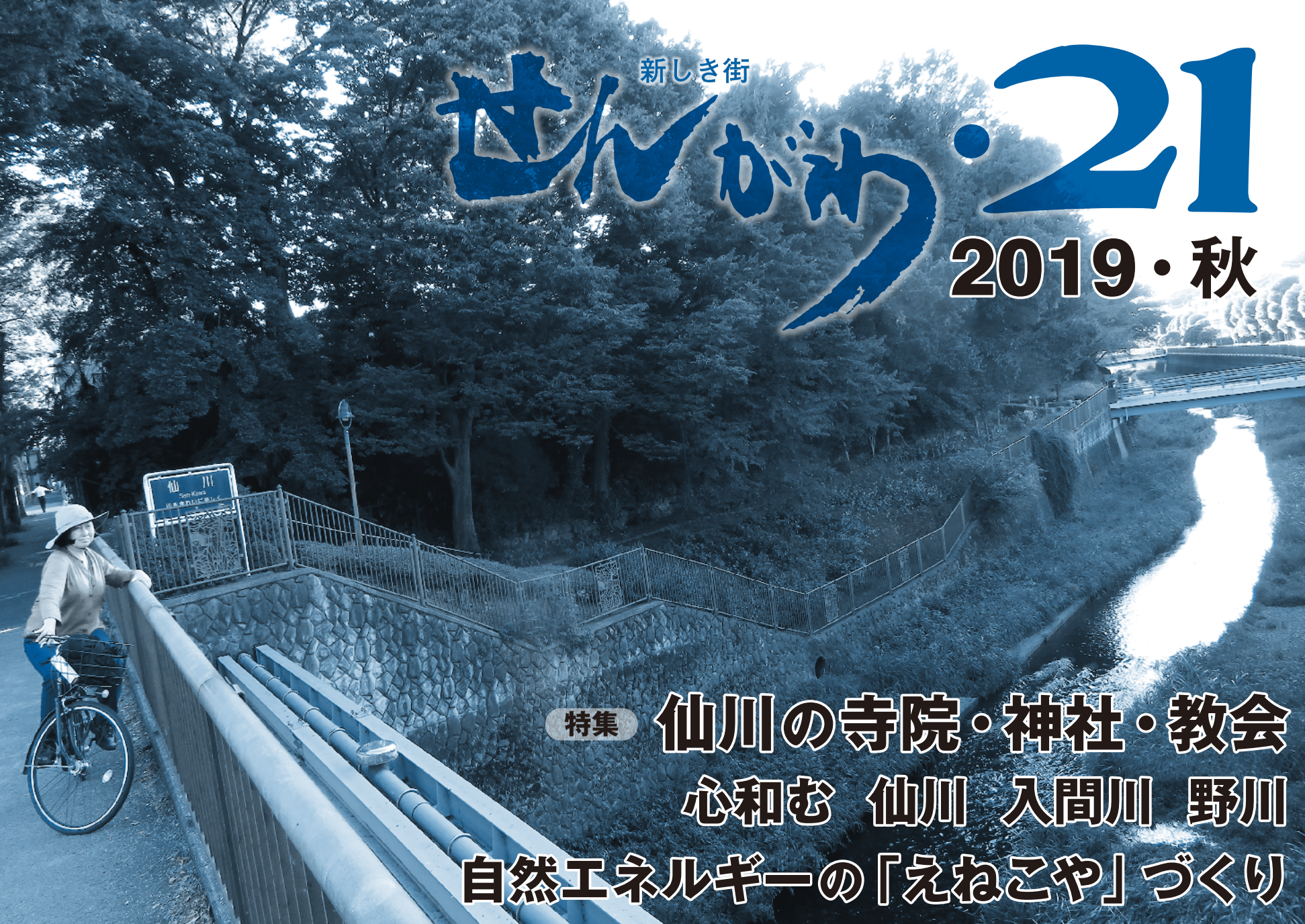
新しき街

せんがわ・21

2019・秋



特集 仙川の寺院・神社・教会

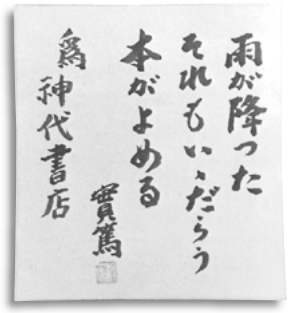
心和む　仙川　入間川　野川

自然エネルギーの「えねこや」づくり

おかげさまで仙川店は20周年

QUEEN'S ISETAN

TEL 03-5840-6231　http://www.queens.jp/shops/senkawa.html



書籍と文具

神代書店

桐朋学園前　☎3300−5633

個性あふれる街づくり

アヴェニール仙川

株式会社 グローバル設計

調布市仙川町1丁目15番地47　ひなたビル
TEL:03-3300-0081　FAX:03-3300-7200

FELICA（フェリカ）
INTERIOR

輸入商品
ペルシャ絨毯・陶器・ハワイキルト
室内装飾＆リフォーム
オーダーカーテン・パンジー室内履き
仙川町１－１０－４ 第二伊藤ビル１Ｆ
ＴＥＬ０３－３３０５－００２８

1971年3月開店 **2019年12月閉店**

motte
画材・額縁
実篤公園通り入口　営業時間 10:00～18:00
☎03-3300-8287　定休日 月曜、祝日

こだわりの
ヨーロッパビールが飲める店
áZi Cafe & Bar
03-3309-8439
毎週(日)、第1・2(月)定休
18：00～24：00

インポートセレクトショップ
áZi FASHION LIVE SPACE
03-3308-7264
毎週(水)、第1・3(火)定休
http://www.azi.ne.jp

調布市仙川町 1-12-1

蕎麦前 東風庵
酒と本格手打ちそば
平日　11：30～14：00　17：00～22：00（L.O.21：00）
日・祝　12：00～14：30　17：00～20：00
定休　月・火
桐朋学園の北西　調布市仙川町1-8-3
03-3307-8000　telko@kochian.jp

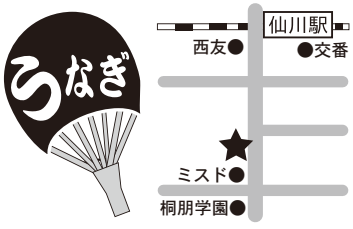
創業昭和二十二年
そば処 幡乃屋
仙川商店街通り中央　☎3300－3715

大衆割烹 うなぎ 三進
☎03-3300-5655
FAX03-3300-8093
営業時間 11:45~14:00
17:30~
定休日 不定休

活うなぎ

四季折々の旬菜や活魚を
生かした逸品から
ボリューム感のある料理まで。
素材を吟味し、持ち味を
引き出す三進のお料理。
ご家族や職場の皆様
お揃いでご賞味下さい。

★大小宴会
ご予約承ります！



せんがわ

↖❶ ⬆❹
⬅❷ ➡❸

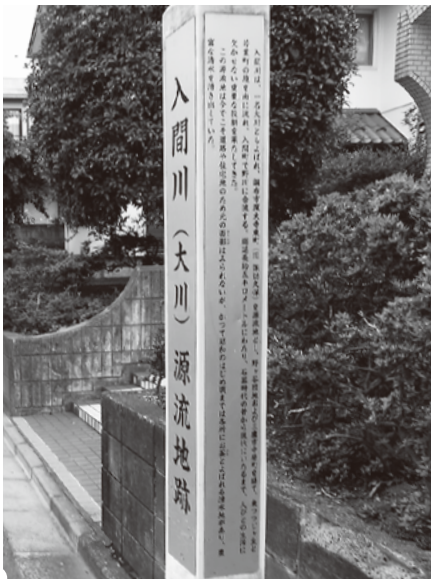
写真：林　荘祐

番号は撮影場所
→ 17 ページ参照

⓬

⓫

⓯ ⓮



いりまがわ

⬆⑧⬇⑥

⬆⑤⬇⑦

⑬ ⑨

⑩

ぬくぬくの家

ほっと安心できる温かな居場所を
作りたくてこの名前になりました。

新米ママに先輩ママがアドバイスします
地域の方々が気軽に立ち寄れる場所

世田谷区北烏山 7-6-11　代表者：井山順子
nukunukuchitokara@yahoo.co.jp
https:cakeshop2008.wixsite.com/nukunuku

節分の豆まきが昔話になるとき

一般社団法人えねこや　理事　大村哲夫

「二一〇〇年の天気予報」をご存知ですか。環境省がネット上で公開、気象キャスターが八〇年後の夏と冬のある日の天気を解説します。温暖化対策が進まず、産業革命前に比べて地球の平均気温が四・八度上昇したとの想定。夏バージョンでは、列島各地で四〇度超の「激暑」が続き、これは「気象災害」だと警告。でも、これってもう「既視感」がありませんか。この夏、北陸・東北地方で四〇度超えが相次ぎました。

冬バージョンでは、「今日は節分ですが、五〇年ほど前まで大豆をまいていたそうですよ。信じられません。大豆はいまや入手困難な高級食材」との解説。米作の中心になっている北海道でさえ、高温で収穫量減少とも。「激暑」も困りますが、農業の危機は、背筋が凍るほど怖い。食料不足から社会不安が起き、戦争の原因にさえなるからです。

温暖化の原因は、二酸化炭素など温室効果ガス。「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」という事業があります。温室効果ガス削減やみどりの保全について都内の全62市区町村が連携して取り組む。そのサイトでは、私たちが暮らす調布市域の二酸化炭素排出量の推移がわかります（20頁のグラフ参照）。

目立つのは二〇〇三年と二〇一二・一三年のピーク。じつはこれ、東京電力の原発が事故によって停止したことが主因です。原発は発電過程では二酸化炭素をほとんど出さないとされるので、原発が停止して火力が増えると、電力関係の二酸化炭素排出量が急上昇。そして、東京では約半分のエネルギーが電力として消費されるから、その影響が大きい。

二〇一三年から一六年にかけては、わずか三年で一〇％を超える顕著な減少が。これにも、全原発の停止による急増を、燃料構成の改善などによって抑えたことが大きく影響。調布市環境基本計画の年次報告書では、この減少を肯定的に評価しています。しかし、原発由来の電力の増減に大きく左右される構造自体が問題ではないでしょうか。

二酸化炭素排出がここ数年で減少したといっても、九〇年代の水準とほとんど変わりません。部門別にみると、「自動車」は削減が進んでいるが、「家庭」は明らかに増加。直近の都環境局の発表によると、「家庭」は二〇一七年に三三％増（二〇〇〇年比）です。増加がもっと激しいのは「廃棄物」で四七％。これには「プラスチック燃焼の増加による」と注記が。調布でもこの四月から一部のプラごみの焼却が始まったことが、頭に浮かびました。

都の環境基本計画では、二〇三〇年までの温室効果ガス三割削減（二〇〇〇年比）が目標。それを実現しないと「二一〇〇年の天気予報」が現実になりかねないのに、このままでは道は遠い。私たちの暮らし方から変えなくては、と切に思います。

（若葉町一丁目）

暮らしを変えるための手がかりとして、仲間と「移動式えねこや」をつくりました。20ページの文及びグラビア写真をご覧ください。

いつでも、どこでも、24時間年中無休であなたをお待ちしています。

セブン-イレブン 調布仙川店

甲州街道沿い　仙川駅入口

東京都調布市仙川町３－２－１

電話０３－３３０５－０７１１

〒調布仙川郵便局

離れて暮らす家族をつなぐ。郵便局のみまもりサービス

※調布市市民課の印鑑証明書・住民票・戸籍謄抄本の交付　TEL:03-3300-3001　FAX:03-3300-8317

SHIBASHIN 芝信用金庫　あの街、この街、みなさんのしばしんです。

●地元のおひとりおひとりとの長いおつきあいをたいせつに、
明るい窓口でご奉仕を――これがしばしんの合言葉です。

しあわせ、一歩一歩　芝信用金庫　仙川支店 ☎03-3308-8171
182-0002 調布市仙川町2-21-10

日本テレビ・週刊文春にて紹介されました

味の店

とんかつ仙川

各種宴会40名様迄御相談下さい

仙川駅前　☎3309-0144

味の店　11時～15時／17時～23時

伝統が生んだこだわりの味

一富士

京王線仙川駅前
（ホーム上）

金曜日定休
でんわ 3309-5510 イイトン

魚貝料理と釜めし

なみはな

営業時間　AM 11：30～PM 2：00（ランチタイム）
PM 5：00～PM 11：30

仙川町 1-4-28　☎3307-9854

いわし料理・天ぷら
うな重・なべもの

こしじ

ご宴会 25 名様まで

03-3308-9457

中華料理

萬來軒

ご宴会 30 名様まで

03-3308-9288

仙川駅改札口東側線路沿い

せんがわ・21

仙川の寺院・神社・教会
心和む　仙川　入間川　野川
自然エネルギーの「えねこや」づくり

■口絵　せんかわ　いりまがわ　のがわ　／　ぬくぬくの家
■巻頭言　節分の豆まきが昔話になるとき（一社）えねこや　理事　大村哲夫　…… 1
■特集　仙川の寺院・神社・教会のことば　…… 4
□都市型寺院の挑戦　～西照寺住職・酒井淳昭さんへのインタビュー～
聞き手　子吉信成　……10
□江戸期の「下仙川村」と「入間村」　……13
□子どもたちの笑顔を生む地域のぬくもり
調布市健全育成推進地区代表者連絡協議会　会長　蓮沼尚子　……14
□〝ぬくぬくの家〟便り　井山順子　……14
□Uターン「便利屋」で奮闘中　星野助っ人倶楽部　星野正雄　……15
■仙川周辺の寺院・神社・教会一覧　……17
■マップ 21　仙川周辺の寺院・神社・教会　制作　地図とデザイン　多角形……18
■特集　電気を自給自足する動くおうち「移動式えねこや」づくり
（一社）えねこや　……20
□自分史～八十六歳に記す　木村任男　……21
□オワリノハジマリ／眠れるジプシー女　motte の孫　莉七　夏実　……23
■特集　心和む　仙川　入間川　野川　写真・文　林荘祐　……24
□都立神代高等学校における改築及び改修工事の状況　校長　小野寺真也　……27
□桐朋学園大学　仙川キャンパス　第二期工事　（学）桐朋学園音楽部門　……28
■新しき村創立 101 周年記念コンサート　……29
■声優プロダクションコトリボイス　……30
■アートと手仕事と映画の世界へ　ツォモリリ文庫　……30
■ミシンカフェ & ラウンジ nico おかげさまで 8 周年！　……31
□ショッピングモール　……33
□イベントニュースアクセス　……33
■手仕事のコーヒー　Cafe Cajon　平村潤雨　……34
□まちニティ・ショップ・カタログ　……34
□人財 & カンパ大募集　編集・制作スタッフ　……35
□編集室　編集後記　奥付　……36
■グラビア　新しき村創設 100 周年記念シンポジウム　／　移動式えねこや
モッテの人びと

表紙写真：甲州街道の仙川橋から仙川遊歩道を眺める

“心の時代”に聴く――

仙川の寺院神社教会のことば

超少子・高齢化の中で、“人生 90 年”、下天の内にくらぶれば……。リアル＆バーチャルに大きなパラダイムシフトが希求される 2019 年の今、“心の時代”といえましょう。

この地球は、人類のわがままにより大なる負荷がかかっています。しかしながら、悠久の時からみれば、人類の興亡をのみこんで、いのちを育んでいくことでしょう。

この仙川の地で、寺院・神社・教会等を主宰される宗教家の先達各位にひとことを賜りました。

アンケート質問項目

1 今は、どんな時代だとお考えですか
2 2020年代の日本社会の課題は
3 2020年代を生きる人たちへのメッセージ
　① 若者たちへ
　② 壮年たちへ
　③ シニアたちへ
4 宗教家になったきっかけは。どのような修業・精進をされましたか
5 仙川のまちとのご縁や想いは
6 宗教外の付帯事業としては（幼稚園、サロンなど）
7 仙川のまちでどのような〝場＝空間〟であろうとしておられますか
8 年間及び月例での恒例行事は（一般の方も参画できるもの）
9 『せんがわ21』誌への感想や期待
プロフィール
　ⓐ 名称　ⓔ 所在地
　ⓑ 宗派・教派　ⓕ Tel／Fax
　ⓒ 沿革　ⓖ e-mail
　ⓓ 代表者（職名も）　ⓗ HP

昌翁寺

1 人と人の繋がりが希薄になってきている
2 前記が益々進む
3 ―① 色々なことにチャレンジして下さい。
3 ―② 若者とシニアを繋げて下さい。
3 ―③ 経験を後世に伝えて下さい。
4 寺で生まれ育った為。比叡山延暦寺で修行
5 仙川で生まれ育ち30年以上経ちました。まちの景観や商店街の店舗などに変化を感じます。
6 ありません。
7 静かで落ち着く場所。

明西寺

1 心の貧困
2—① 先輩から叱られる大切さを学んで欲しい
2—② 若者へ叱ることのできる壮年であって欲しい
4 生まれ育ちがお寺
5 発展は素晴らしいこと、しかし反面そのしわ寄せ
6 書道（月1回）、コーラス（月1回月曜日）、ゆるヨガ（月1回）、ヨガ（隔月土曜日）、ボーイスカウト調布9団
7 垣根の無い、仕切りを感じさせない場（空間）誰もが集える場所
8 正月（1月1日より7日まで）調布七福神めぐり、4月8日花まつり
9 地域の課題等をよく取材されていると思います。

プロフィール

ⓐ大慈山　昌翁寺（だいじさん　しょうおうじ）
ⓑ天台宗
ⓒ江戸開府後の慶長年間（1596 ～ 1615 年）に創建。開山した飯高主水貞政はもと今川義元の家臣で、徳川家康公に召されて関東入封の後、下仙川村を知行地とする。菩提寺として快要法印を開基として迎え創建。飯高家は代々、旗本として幕末まで下仙川村を知行。
ⓓ住職　榎本照運
ⓔ仙川町 3-7-1
ⓕ Tel03-3300-2860
　Fax03-3300-2008
回答者　榎本晃秀（副住職）

西照寺

1 国家と家族の間に存在する中間的コミュニティが弱くなり、お互いに支え合うシステムが必要。
2 格差社会。支え合う社会的システムの構築。
3 支え合って恵まれるいのちの実感。お互い様とお陰様。
3—① 友達は大切な財産。
3—② 趣味、生きがいを持ち軽やかに生きよう。
3—③ 社会への恩返しをいかにするか。
4 お寺に生を受ける。大学で仏教を学ぶ。築地本願寺に奉職しそこで信仰に生きる信徒さんに出会い、育てられる
5 自分を育ててくれた地。
6 法話会、花祭り、旅行会など
7 緑豊かな潤いのある街
8 ホームページに告知されているいずれの行事も参加できます。
9 街の歴史を刻む史料となっています。

プロフィール

ⓐ慈眼山　西照寺（じげんざん　さいしょうじ）
ⓑ浄土真宗本願寺派（お西）
ⓒホームページ参照
ⓓ住職　酒井淳昭
ⓔ若葉町 1-39
ⓕ Tel03-3300-7734
　Fax03-3300-7794
ⓗ「仙川西照寺」で検索してください
回答者　酒井淳昭

光徳寺

1 激動の時代
2 現在に至る社会の分析とそれに対応した新たな発想に基づく新しい社会の構築
2—① 自由に、元気に
2—② 明るく楽しく
2—③ 一緒に仲良く
4 寺に生まれ、育ち、結局、継職
5 1月元旦会、3月彼岸会、4月花まつり、5月降誕会、6月茶和会、7月盂蘭盆会、8月夏季晨朝法座・納涼の夕べ、9月初参式・彼岸会、11月報恩講、壮年会定例法座（1・4・10月）、婦人会定例法座（1・2・4・6・10・12月）
9 「共生」共に歩み、共に成長し、共に発展を！

プロフィール

ⓐ湯嶋山　明西寺（ゆしまさん　みょうさいじ）
ⓑ浄土真宗本願寺派
ⓒ 1622 年江戸神田佐久間町に建立、明暦の大火（1657 年）で築地に寺墓移転、のち、関東大震災で当地に 1927 年に寺墓移転
ⓓ住職　佐々木了宣（りょうせん）
ⓔ若葉町 1-43-5
ⓕ Tel03-3300-1901
　Fax03-3300-2681
ⓖ myosaiji@jcom.home.ne.jp
ⓗ www.myosaiji.or.jp
回答者　佐々木了宣

することになりました。

5 生まれ育ったまちです。

7 心身の安心、安全の場

8 1月新年会、3月春季彼岸会、5月降誕会（宗祖誕生日）、7・8月盂蘭盆会、9月秋季彼岸会、11月報恩講（宗祖命日）

9 面白く拝読してきました。

プロフィール

ⓐ松寿山　光徳寺（しょうじゅざん　こうとくじ）
ⓑ浄土真宗本願寺派
ⓒ 1617 年創建、関東大震災後、現在地に移転
ⓓ住職　斯波孝浩
ⓔ若葉町 1-38-27
ⓕ Tel03-3300-6431
　Fax03-5384-3344
ⓖ schiba@tamacc.chuo-u.ac.jp
回答者　斯波照雄（前住職）

泉龍寺

1 今は、通信・移動などが飛躍的に便利となり、表向き日本は平和で、しかも文化活動が多彩、趣味も洗練され、これまでになく快適な時代。しかし、忘れがちになっている大切なことがいくつもあり、実はとても危うい時代でもある。そのひとつが、寺院・神社の歴史と社会の中での役割ではないか。

2 2020年代の日本社会の課題は、政治だけをあてにすることなく、また政治の役割を軽く見ることなく、それぞれに自分が生きてきた持ち場で工夫を凝らし、いざという時のために、社会の復元力を養っておくことであると思う。

3 同じような悩み苦しみを持ち、重圧を感じる人を囲む、緩やかな仲間が、これからの社会を生きる上で、とりあえず大切になると思う。

　また、聖なる次元に向き合って身をひきしめ心休まるような、それぞれの宗教的気分を大切にしたい。恥ずかしいことではない。自分とは相容れない他の宗教、古めかしくみえる文化や異文化の宗教的気分に対しても、敬意を払える人間的なゆとりを持ちたい。承服出来ない立場は、承服しなくてよい。それらの社会的な役割も見極める必要がある。ただ異質の感性に対する敬意を忘れなければ、無用な対立を減らし、せっかくの自分の人生を全うする糧になるかもしれない。

　若者たちは、しなやかな感性を持ち続けてほしい。一見、古臭く思える物事の中に、もしかすると大切なものや先人たちの苦闘の跡が潜んでいる可能性があるからである。

　壮年たちは、地元を離れた職場で活躍するだけでなく、たとえば居住地の事情にも関心を寄せ、異業種の人たちと仕事と関係ない交流を育ててほしい。

　シニアたちは、働きづくめの時代を生き抜いた誇りを忘れずに、それぞれの記憶の中から、置き忘れてきた大切なものを、次の世代に伝言する義務があると思う。

4 父親が、泉龍寺住職を勤め、研究者を目指していたが、太平洋戦争に召集を受け、昭和20（1945）年フィリピンで戦死した。残された子供の私たちは幼かった。直後の混乱を経て、遺児を将来の住職に育てようと、家族や檀家、教区寺院が力を注ぎ続けた。中高生のころ、私はこのことが次第に重苦しくなって悩んだ。しかし、1年間の浪人生活が許されたことで感激し、住職への道を歩む決断をした。周囲の人たちを信じることができたからであるが、世間との距離が近く、今とは大きく雰囲気が異なっていた。

5 仙川の街を南にまっすぐ松原通りを行き、松原を過ぎ田中橋まで行くと、東にみえるのが泉龍寺である。仙川の街の南側は、昔、入間村（若葉町・入間町・東つつじが丘）といい江戸時代から大きな農村で、泉龍寺の檀家が多く、特に菩提寺への思いが強い地域である。仙川の桐朋学園女子校には、娘も孫たちも通い、妻は（短期間私も）非常勤講師をさせてもらったので、親近感がある。

　仙川に比べると小田急線狛江駅周辺は、充実した街に成長する機会を得ないまま、昭和57（1982）年ごろ再開発の計画が持ち上がった。大きな市民運動により、駅前再開発の巨大構想を拒んだことで、北口に泉龍寺境内を含む緑地保全地区を残すことが出来た。これは、狛江独特の歴史である。

　狛江駅は、仙川駅から約4キロほどであるが、駅周辺が超高層の

ビル街とならなかった点で同じながら、互いに個性のある街として、協力できるといいな、と思う。仙川からみると、静かな奥座敷のようになって生き残れたら素晴らしい。

6 泉龍寺境内に平成23（２０１１）年に開設した泉龍寺仏教文庫がある。基本設計に先立ち、泉龍寺世話人たちと共に武者小路実篤記念館を見学させていただき、いくつもの課題があったことを学んだ。泉龍寺の歴史に関わる文化財・資料を展示し、小さな郷土資料館のような役割をし、また現在約３万冊の蔵書があり、仏教各宗派の教え、地域別に並べた日本・アジアの寺院に関する図書などを公開閲覧に供している。また年数回の仏教文庫講座を行っている。

狛江駅北口から至近距離にある泉の森会館は、土地・建物を泉龍寺が提供し、ホール、ギャラリー、喫茶などが会社組織で運営されている。市内では周知され、ささやかながら地域の文化発信、市民交流の場として活用されている。市民や檀家の有志による泉の森友の会の支援活動が重要な役割を果たしている。

8 泉龍寺が定期的に行い、だれでも自由に参加できるのは、８月１日から６日までと12月１日から８日まで、夏・冬の坐禅会である。毎朝６時からはじまり、約40分間の坐禅、毎回の基本解説、10分ほどの読経、７時30分くらいまでの掃除（作務）がある。樹林の中で季節感が満喫できる。〈無料〉

毎週日曜日の朝７時30分より、日曜読経会があり、だれでも参加できる。30分ほどの読経のあと、毎回座談会があり、参加者からの質問や、各種催しものの情報提供や、意見交換などが盛んに行われる。９時ごろには散会する。〈無料〉

9 「せんがわ21」の活動は、狛江市内では、ほとんど知られていなかったと思われる。今回はじめて知り、充実した編集にびっくりした。既刊の分は、調布市・狛江市を郷土のエリアと考えている泉龍寺仏教文庫に、重要な郷土資料として配架する。今後の活動にも大いに期待する。

プロフィール

ⓐ雲松山　泉龍寺（うんしょうざん　せんりゅうじ）
ⓑ曹洞宗
ⓒ伝説では奈良時代（765 年頃）の良弁僧正の雨乞いから始まる。曹洞宗寺院としては、16 世紀の後半から。天正 19（1591）年石谷清定（いしがやきよさだ）は徳川家康から入間村（調布市）と和泉村（狛江市）を知行地として与えられ、泉龍寺を菩提所とした。そのため現･入間町･若葉町・東つつじヶ丘の旧家の多くが泉龍寺檀家となっている。
ⓓ住職　菅原淳一
ⓔ狛江市元和泉 1-6-1
ⓕ Tel03-3489-6778（泉龍寺）
03-3480-3251（泉龍寺仏教文庫）
Fax03-3489-2114
ⓗ http://www.senryuji.or.jp（泉龍寺）
http://bukkyobunko.com（泉龍寺仏教文庫）
回答者　菅原昭英（泉龍寺仏教文庫館長、前住職）

白百合女子大学

1 情報化が極度に進み、猛烈な量の情報が獲得されやすい情況となり、便利さが増す反面、自らが思考し、判断することが減少し、また、face to face の対人関係が希薄となり、人間の孤立が深まっていると思われます。

2 少子化、超高齢化、多死社会化が継続し、強まる中で、家族の枠を超えたケアの精神が行き渡ることが不可欠となると思います。また、従来の教育・学習の概念を打ち破って、何度も新たに学び直すことができるような学習社会の形成を民官が協力して行う必要があるでしょう。

3―①グローバルな視点を持つために、忘れてはならないことは、異文化、多民族の、拠って立つ基盤を謙虚に学ぶことと、日本の歴史、文化についても、学び直すことが大切だと思います。

3―②多分野で、男女差別の残っている日本社会において、日常生活から政治の分野に至るまで、男女協働の機運を高めてほしい。

3―③人生百年時代を充実して生きるために、身近にある生涯学習の機会を利用してほしい。

4 カトリック教会では、「宗教家」という呼び方は普通しません。しかし、それに該当する立場として、「聖職者」（司教・司祭・助祭）や「修道者」がいます。白百合女子

大学は、宗教法人シャルトル聖パウロ修道女会の修道女たちによって創立されました。現在も、学校法人白百合学園の中枢を担っています。修道女になるためには十年近くに及ぶ修練の時間が必要とされています。

5 今から20年前に初めて通い始めた仙川は、まだ発展途上の田舎のようでしたが、ここ数年著しい変貌を遂げています。おしゃれなカフェやレストラン、多種多様な商店が並び、学園街としても自慢できます。

6 創立母体は宗教法人ですが、本校は学校法人です。姉妹校が全国に10ヵ所あり、幼稚園から大学院までカトリック精神に基づく幅広い教育活動を行っています。本学では、私立大学とは言え、国の教育法制のもとに高度な一般教養・専門知識の教育が行われています。2学部6学科の体制で、文学部では日本とフランス語圏、英語圏を中心に、その言語や文学、文化を広く学びながら他者と共生する見識を持つ女性の育成を、人間総合学部では、児童文化、心理、教育・保育の視点から人を知る学びを追求し、適切な支援のできる女性の育成を行っています。毎年社会人入試や編入学試験も実施しておりますので、社会人の方の学び直しの場としても開かれています。

また、学内には大学院も設置しております。学部における学術研究を基礎として、さらに深い学識と高い研究能力を養い、文化の向上と人類の福祉に寄与することを目的に修士課程／博士課程（前期）5専攻、博士課程（後期）3専攻を開設しています。なかでも発達心理学専攻は公認心理師カリキュラムに対応しており、心理系学部での学びと併せて博士課程（前期）2年間を学ぶことで、国家資格である公認心理師試験受験資格を得られます。

あまり知られてはおりませんが、大学院は男性の方も受験・入学が可能です。男女問わず様々な年代の方々がご自身の興味・関心を深めるために、大学院で学んでいます。

7 本学は、広い緑の空間と、静寂が支配する、清浄な空間であり、研究と学びの場です。いろいろな機会に学校をこの地域に開放していますので、ご利用下さい。

8 ・ミサ　毎週木曜日12：10～12：40　大学内チャペル
・チャペル・コンサート（本学キリスト教文化研究所主催）　12月2日（月）14：40～16：10
・アドヴェントの集い（クリスマスツリー点灯式）　12月5日（木）　16：15～16：30

9 記事を拝見していると、せんがわ地域についてまだまだ知らないことが多いのだと、毎回新しい発見があります。

プロフィール

ⓐ白百合女子大学
ⓑキリスト教（カトリック）
ⓒ 1946年設置の白百合女子専門学校を前身とし、学制改革を経て、65年調布市緑ヶ丘に白百合女子大学開学。経営母体である学校法人白百合学園は、仙台白百合女子大学の他、全国に高校5校、中学校4校、小学校3校、幼稚園6園を設置している。
ⓓ学長　田畑邦治
ⓔ Tel03-3326-5050
Fax03-3326-4550
ⓕ緑ヶ丘1-25
ⓗ https://www.shirayuri.ac.jp/index.html
回答者の名前：田畑邦治

仙川教会

1 生きる意味を考える時代
2 平和―とくにアジアにおける平和
3 世代は関係なく、いろいろな壁をのりこえて助け合う勇気と希望を持つこと
4 死を身近に感じる体験をしたこと。牧師になった後、ドイツ、ボン大学で神学の研究を行った。
5 50年以上生活。故郷です。
6 仙川教会子どもの家。2才からの幼児教育を行っている。
7 仙川は教育、音楽、演劇、文化の町。キリスト教会も広い意味で〝文化〟のひとつ。お役に立てれば幸いです。
8 11月のバザー、12月クリスマスイヴの礼拝。パイプオルガンの演奏等いろいろ音楽の集いを行っています。
9 がんばって下さい。

仙川キリスト教会

1 混迷であり、他者に対して無関心な時代

2 家族間の絆をいかに深く強いものにしていけるか。現在、日本の殺人事件の半数以上が家族間で起きています。離婚率も35％に及ぶ現状です。ある統計では年々増加するとも言われています（それによって貧困家庭もふえている）。もっとも愛すべき家族の崩壊に危機を感じています。

3 ―①人生の目的を発見し、積極的にチャレンジ精神を持って歩んでほしい。

3 ―②家族を大切に感謝を持って歩んでほしい。

3 ―③人生経験を生かしボランティアなど参加し活躍してほしい。

4 人生の挫折を経験する。修行等はないが神学校での学び等を経て。

6 ありません。

7 それぞれが抱えている重荷を下ろせる場であったり、コミュニティの場。

8 12月クリスマス、春イースター、毎週の礼拝（日曜10：30～12：00）

9 これからもこの働きが続きますように。

プロフィール

ⓐ日本キリスト教団　仙川教会
ⓑプロテスタント（キリスト教）
ⓒ 1965 年 10 月 3 日創立
ⓓ牧師　大串肇
ⓔ若葉町 2―27
ⓕ Tel03-3300-8150
　Fax03-3300-3125
ⓗ www.sengawa-church.jp
回答者　大串肇

プロフィール

ⓐ日本バプテスト連盟・仙川キリスト教会
ⓑバプテスト派（キリスト教）
ⓒ 1962 年、宣教師によって設立。仙川の地に根を下ろしまもなく 57 年に。
ⓓ牧師 山岸明
ⓔ三鷹市中原 1-24-8
ⓕ Tel & Fax03-3309-1788
ⓖ sengawa-yamagishi@nifty.com
ⓗ http://www.sengawac.com/
回答者　山岸明

お寺のボーイスカウト募集　調布第９団

ビーバー隊　小学１～２年生　「みんなと仲良く遊ぶ」「楽しみや喜びを分かち合う」
カブ隊　小学３～５年生　自分の事は自分で行い、みんなでルールを作って仲良く遊ぶ。
ボーイ隊　小学６～中３年　キャンプやハイキング等を通じて野外活動の基本を学びます。

各隊毎月２～３回日曜日に活動しております。お気軽にお問い合わせ下さい。

連絡先　明西寺スカウト育成会　若葉町 1-43-5　☎03-3300-1901　dxylx16340@yahoo.co.jp

お一人、お一人のニーズ・相談事へのサポート

出版部
企画・編集・制作・印刷
○個人史　○サークル史
○社史　○広告

アレコレ相談室
信頼の専門家を紹介
○進学　○就活
○不動産　○相続

せんがわ21サービス　TEL&FAX 03-3326-2707

都市型寺院の挑戦

～西照寺住職・酒井淳昭さんへのインタビュー～

聞き手　子吉信成

――新年会や花まつりはもちろん、コンサートや落語会まで一年を通して多彩なイベントを開催されていますね。

私が住職になってから始めました。毎回四十人から五十人程度、新年会ではもう少し多くの方が見えられます。

――いらっしゃるのは檀家の方々が中心なのですか。

浄土真宗では「檀家」ではなく「門徒」と呼びます。一般の方の参加も可能ですが、参加者のほとんどがご門徒さんです。ご高齢の方は多いのですが、やはり若い方はあまり見えられませんね。当寺院が築地にあった時代にご門徒だった家の方々が、今でもお参りしてくださいます。

――ご門徒の皆さんも、寺院と一緒に移住されたのですか。

いえ。ご門徒の皆さんは都内のあちこちに散在しています。豊臣秀吉が京都で宗教統制を始め、寺院は庶民の居住地から隔離されました。寺内町とよばれている区画です。江戸幕府もこの方針を引き継ぎました。だからご門徒の方の住むところと寺院は、そもそも離れているのです。江戸と言っても広くありません。木場から四谷、せいぜい歩いて二時間圏内です。

――なるほど。長いお付き合いであれば、代替わりも進んでいるのでしょう。

世代を重ねる毎に、関東の近郊に散開されていきます。遠くからお墓参りにやって来る方が増えました。年に二回、お盆とお彼岸に来られる方が大半ですね。その方たちを掘り起こしたいと思っています。せっかくお墓参りで当寺院に見えられるので、もう少し仏教の心に触れて貰えればと願っています。特に若い人たちを掘り起こすのは難しいですが。

――玄関にオモチャが置いてありましたね。

子供にお参りして貰いたいという、祖父の強い思いからです。昭和初年から四十年まで子供会をやっていました。紙芝居をしたり。娯楽がなかった時代ですから。仙川も当時は農村でした。本堂に二百人くらい集まりました。

――（写真を見て）本当にぎっしり。すごい人気です。

お菓子を配っていたからです。正月には凧や羽子板を来た子供たちにあげていました。祖父は幼少の頃に父親を亡くし苦労をしたので、とりわけめぐまれない子供たちには心をくばりました。新小岩でもご門徒さんのお風呂屋さんで出張子供会をやっていました。今でこそ小奇麗な町ですが、当時は貧しい地区もあったようです。富山県や石川県出身のご門徒が多く、そのご門徒が営む風呂屋で実施していました。

私の父母は富山の出身です。

――浄土真宗ですか？

はい。富山の農家ですが、そこでは集落の者は皆その集落にある寺に出かけて行きます。こちらではご門徒の皆さんが遠方から来られると聞き、随分事情が違うんだなと思いました。

農村部では近所の農家さんが皆ご門徒なので、地域のコミュニティがしっかり押さえられています。例えば行事をする際も近所の方が総代となり、分家筋を通しても力を発揮することが出来ます。我々はそうではありませんが、仙川にもそのような地域に根付いた寺院はあります。

――門徒の枠に捉われず、地域の人がお金を出し合ったりと相互扶助をしています。

東京ではそういったコミュニティが希少になりました。『せんがわ21』でやろうとしているのはそういうコミュニティの復活だと思いますが、簡単なことではないでしょう。行政や企業とは異なる中間的なコミュニティですね。私はそれを寺院を中心に作りたいと思っています。ここに住んでいる方は昔から住んでおられた方たちだけではありません。九割以上が他の土地から移住してきた人です。

――例えば移住の盛んなアメリカ合衆国には教会文化があります。集まってミサを行い、皆でご飯食べています。日本の寺院はそうならないのでしょうか？

日曜礼拝（ミサ）をする習慣がないからです。一方、ハワイやロサンゼルスの寺院では日曜礼拝を行っています。寺院は土地の文化を受け入れて展開してきました。信仰にとって形態は問題でありません。これを仏教では「縁起」と言います。必ずこうでなくてはいけない、ということはなく場面に応じて変わっていけばいいのです。だから、インドで発祥した仏教ですが、シルクロードを通り中国、朝鮮、日本へと少しずつ変化し各国における仏教として発展を遂げました。これが「縁起」です。環境によって、融通無碍に変わっていくものです。

――なるほど。仏教文化という固有の文化があるのではなく、地域の文化に信仰が結びつくのですね。

金子みすゞに〝報恩講の詩〟という作品があります。この中にかつての浄土真宗の文化がよく描かれています。風景が浮かんでくるでしょう。（※参照）

――昭和初期といえば、こちらの寺院が築地から移られてきた頃ですよね。

そうです。当時はこのような風景がよく見られました。浄土真宗は歴史的に民衆のものです。貴族や領主が作ったのではなく、民衆が集まっていた場所を「道場」と呼びました。天文年間、つまり戦国時代には寺院は僅かに二百五十数か所でしたが、今は東・西合わせて二万以上の寺院があります。これは江戸時代の宗教政策の結果です。道場の管理者は農民のまま留まるのか、僧侶になるのか選択を迫られました。僧侶という立場となっても、民衆の信仰があくまで中心であることは変わりません。これが浄土真宗の文化です。

――ご門徒の方は減っていますか？

人口が減っているので、当然減っています。ただし、都市部では転入者が墓を持つことによって一時的に増えています。田畑を受け継ぐと先祖を敬う思いは必然と出てきますが、都市部ではそれが難しい。産業化社会の特徴は、個人がバラバラになることです。横の広がりも縦の広がりも、なかなか伝承されていかなくなります。

――最後に、ご住職が現在の取り組みを通して目指すゴールを教えてください。

私の取り組みにはゴールはありません。現代は伝統的言説がそのままで心に響く時代ではありません。仏教的言説を一度我が身に受け現代に即した言葉として紡ぎ出していかなければならないと思っています。社会的な資源としては、中間的なコミュニティを形成してゆく可能性があります。西照寺のご門徒さんたちの中で、寺友という仲間が自然に形成されております。市内では子ども食堂や学習支援を行っているお寺もあります。駅前に会館を建て、ＮＰＯ団体に無料で貸し出しているお寺もあります。

※

「お番」の晩は雪のころ
雪はなくても暗（やみ）のころ
くらい夜みちをお寺へつけば
とても大きな蝋燭と
とても大きなお火鉢で
明るい、明るい、あたたかい
大人はしっとりお話で
子どもは騒いじゃ叱られる
だけど、明るくにぎやかで
友だちゃみんなよっていて
なにかしないじゃいられない
更（ふ）けてお家へ帰っても
なにかうれしい、ねられない
「お番」の晩は夜なかでも
からころ足駄（あしだ）の音がする

金子みすゞ『報恩講』より

八幡神社

鎮座地　緑ヶ丘2―5―5
祭神　應神天皇（おうじんてんのう）
沿革　縁起創建は不詳。旧下仙川村（調布市）と旧北野村（三鷹市）の鎮守。慶長年中（1598年～1615年）に勤請。明治4年村社となる。大正6年に村内の代官田神社（第六天社）と厳島神社（弁財天宮）の2祭神を合祀。④境内社地は1742㎡（528坪）。建物は社殿、神楽殿、手水舎。調布市内で神楽殿を持つのは他に布多神社のみ。境内の富士講碑は富士信仰さかんな幕末頃に建立と推定される。昭和50年ごろに内外の諸施設・設備の整備を行った。
氏子組織　旧下仙川村と旧北野村を氏子圏とする。昭和49年に奉賛会が設立され、神社役員は双方から各5名が参加。現在の氏子数492世帯
代表　奉賛会会長　浜島与志雄
宮司　青渭神社（深大寺元町）の宮司が兼務。
祭礼　毎年9月の第3月曜日（敬老の日）を大祭とし、前日が宵宮となる。大祭の日は午後1時より神主による祝詞とともに氏子代表による玉串の奉奠が行われる。午後3時からは神楽殿で、地元有志による各種演芸が奉納されている。仙川地区では駅前及び緑ヶ丘2ヵ所に神酒所が設営され、御輿・曳太鼓が飾られる。曳太鼓は昭和7年に下仙川村青年団が奉納したもの。他の年間行事として、1月元旦祭、3月に節分祭、初午祭、祈年祭、4月弁天祭、11月新嘗祭、七五三祭の各種催事が行われている。
回答者　小幡邦仁（仙川町3丁目）

糟嶺神社

鎮座地　入間町2―19―13
祭神　糟嶺大神（かすみねのおおかみ）
沿革　由緒創立は不詳。多摩郡内の4墳陵の一つである小高い陵山（みささぎやま）の高所にあり、北側の低所には明照院がある。御神体の男神坐像に宝永元年（1704年）に作られたとの銘札がある。稲荷神社（宇迦能御魂命）と天神社（菅原道真公）の境内社があるが由緒は不詳。境内　社地は3、432㎡（1、040坪）。社殿は墳陵の下にあったが、宝暦時代（1750年代）に墳上に引移した。社殿は関東大地震で倒壊し、大正14年に改築されている。社殿としては、本殿（木造神明造）と拝殿（木造）。昭和48年に神楽殿と社務所を新築し、境内地の諸整備を行った。クロマツの古木は幹囲い3・25m、推定樹齢500年前後とみられる。
氏子組織　旧入間村を氏子圏とする。中（滝坂）、本組（本村）、山谷、原の4つに組分けされ、4年毎に神社当番にあたった。昭和45年頃に奉賛会が設立され、役員は旧組から各6名の計24名の常任理事と同数の理事で構成した。現在の氏子は約100世帯。
代表　奉賛会会長　新井七吾
宮司　国領神社（国領町）の宮司が兼務
祭礼　10月8日に大祭（前日が宵宮）。当日は当番組の2～3名が宮番として終日拝殿に詰める。氏子役員は半纏姿で、祝詞・玉串奉奠・神前舞、その後神主とともに御神酒をいただき直会（なおらい）となる。奉賛会とは別に、地域の地付きの多い6自治会が独自の神酒所を設営して祭礼を行う。①入間町1丁目自治会（10月第1土・日曜）～子供御輿と餅つき、②～④東つつじヶ丘2・3丁目自治会と下の台自治会の合同（10月第1土・日曜）、⑤滝坂自治会（10月7・8日）、⑥若葉町自治会（10月第2土・日曜）
回答者　新井七吾（入間町1丁目）

あなたのアトリエ♪
ミシンカフェ&ラウンジnico
若葉町二丁目交差点東　TEL03-6279-6987
あなたの手で
靴作りませんか
関口靴工房
若葉町 1-34-64
http://zendai.jp
☎03-6909-1674

江戸期の「下仙川村」と「入間村」

下仙川村（しもせんがわむら）

現在の仙川町1・2・3丁目、緑ヶ丘1・2丁目、西つつじヶ丘2丁目、三鷹市北野1・2丁目。中世の仙川郷が、近世初頭に上仙川村・中仙川村・下仙川村に分かれる。

徳川家康の関東入府後、今川の旧臣飯高主水貞政を召し出し、その知行地とした。以後、旗本飯高弥五兵衛が幕末まで知行した。

検地は1686（貞享3）年に行われ、本高170石、込高314石余の合計484石余。用水は上仙川村の勝ヶ渕（丸池）とその近辺の湧水からなる仙川。水田は少なく、陸田が主であった。

1868（明治元）年の家数は45戸、人数259人であった。

入間村（いりまむら）

現在の若葉町1・2・3丁目、入間町1・2・3丁目、東つつじヶ丘1・2・3丁目、西つつじヶ丘4丁目。

村内を北から南へ入間川が流れる。南北に国分寺崖線が走り、東側は小高い丘陵（武蔵野台地）となり、西側は平坦地。そのため滝坂や大坂、七曲（なのまま）がりとよばれる屈曲した急坂が多い。

1590（天正18）年に石谷清定が入間村に150石、和泉村（狛江市）に100石を宛行なわれる。その後、1633（寛永10）年に中川忠次、佐橋吉金に宛行され、この旗本三氏が幕末まで三給した。

検地の記録が現存しないため、石高等は不明。化政期の家数は83戸。

参考文献

『宗教学が10時間で学べる』島薗進　KADOKAWA　2019年3月刊
『神道入門』井上順孝　平凡社新書　2006年1月刊
『寺院名鑑』調布市仏教会　2009年4月刊
『東京都宗教法人名簿』東京都生活文化局　昭和25年3月刊
『多摩・中世寺院の諸様相』多摩地域史研究会　2012年6月刊
『多摩・中世寺院と地域社会』多摩地域史研究会　2013年6月刊
『東京都神社名鑑（下）』東京都神社庁　昭和61年3月刊
『北多摩神社誌』北多摩神道青年会むらさき会　昭和51年8月刊
『近世調布の村むら』調布市研究資料Ⅱ　昭和59年3月刊
『調布市史　中巻』調布市史編集委員会　平成4年3月
『東京都の地名』平凡社　2002年7月刊
『図説　調布の歴史』調布市史編集委員会　平成12年3月刊
『調布の文化財案内』調布市教育委員会　平成5年10月刊

調査協力機関

・調布市総務部総務課公文書管理係　TEL042・481・7370
・調布市立中央図書館調査支援係　TEL042・441・6181

地図とデザイン
多角形
takakkei.com

声優プロダクション／録音スタジオ
コトリボイス
KOTORIVOICE
上祖師谷から仙川町に引越しました
桐朋学園正門すぐ！
〒182-0002　東京都調布市仙川町 1-14-34 レシタル仙川 1F
TEL：03-6909-0624　MAIL：info@kotori-voice.jp

子どもたちの笑顔を生む地域のぬくもり

調布市健全育成推進地区代表者連絡協議会　会長　蓮沼尚子（はすぬましょうこ）

「ただいま。」

勤めを終えて仙川駅に帰り着くと心底ほっとする。仙川駅周辺は色に例えると「橙（だいだい）色」。安っぽいオレンジ色ではない。夕焼け空や商店の照明がもたらす色に加えて、それはこの地で私自身が恵んでもらった経験が積み重なってきた「今」の色なのだと思う。

昭和50年、上ノ原小学校を卒業した私は桐朋女子中学校に進学しました。つつじヶ丘から一駅電車に乗って仙川商店街を抜けての通学路。合流した同級生たちとの会話は部活のことや学校行事のことで盛沢山。当時の駅前や商店街の光景はほとんど記憶にないのが今となっては残念です。

高校に進んでほどなくして父の仕事の関係で海外に転出すると同時に仙川の地から遠のいていました。15年ほど前に夫と息子、娘の家族4人で緑ヶ丘に引っ越してきました。なぜ仙川に？　私の実家に近いということもありますが、夫が仙川の商店街に一目ぼれしたことが大きな要因でした。私は私で桐朋通学時に一度も足を踏み入れたことがなかった「甲州街道の反対側」の緑ヶ丘に興味津々というところでした。

緑ヶ丘小学校の4年生と1年生に転入したわが子たちものびのびした学校生活に大満足。とりわけ「農園活動」は他の地域では体験したことがなく大喜びの彼ら。自ら収穫したトウモロコシやカブ、枝豆や大根を「ほら！」と持ち帰ったときの得意満面な表情につられて、気が付けば私自身も子どもたちと一緒に農園で土を触るようになっていました。そこで知ったことがありました。この「農園活動」を単に学校の授業の一環として考えていたのですが、実は多くの地域の人々のボランティアがあってこそ成り立っているものだということを。土を耕すことから子どもたちが畑を訪れるたびに手植えた種が確実に成長していることを確認できるよう世話をし、収穫にこぎつけられるようにする地道な作業。学校と細やかな連携を取りつつ、地域民同士のあたたかい絆が何よりの原動力に見えました。

すっかりはまってしまった私はPTA活動を経て健全育成緑が丘地区委員会のメンバーとして小中学生対象の地域活動の運営に加わらせていただき、若輩ながら昨期より会長職を拝命しております。活動としては緑ヶ丘小学校と第八中学校の門前で児童生徒に朝の声かけをする「挨拶運動」、小学校の校庭をお借りして児童対象の「ソフトボールの練習」及び「調布市の大会」への出場。同じく小学校の校庭で行われる一泊二日の「みどりんキャンプ」、種まきから蕎麦打ちまで体験する「蕎麦体験」、「児童館まつり」などなど。

年間を通して何かしらのイベントに忙しくも子どもたちの笑顔が大好きな地域民と和気あいあいと関わらせていただいている今は感謝の気持ちしかありません。

土のあったさがそのまま地域のぬくもりとの出逢いに繋がって「今」に至る。それが仙川に戻ったときに「橙色」を感じる瞬間なのだと思う。

（緑ヶ丘2丁目）

〝ぬくぬくの家〟便り

平成31年3月3日にオープンし、もう7ヵ月が過ぎました。子育て家族、小学生たち、一人暮らしのおじいちゃん、おばあちゃんの世代交流の場です。元気をつけたい時、ちょっと食欲がない時、ごはんを作りたくない時、誰かとおしゃべりしたい時、元気なお母ちゃんが腕をふるって待っています。

◎コミュニティランチ
毎週水曜・金曜11時～15時

◎子ども食堂
毎月第四金曜
17時30分～19時30分

◎ワークショップ・イベント
随時開催しています。

気軽に遊びに来てください。

（井山順子）

Uターン「便利屋」で奮闘中

星野助っ人倶楽部　星野正雄

地域の皆さまの暮らしに少しでも役立てればと、昨年4月、星野助っ人倶楽部（便利屋）を開業し、1年余が過ぎました。

平成26年まで若葉町2丁目で㈱プリントンという印刷店を23年間営業していました。印刷店はリーマンショック以後の景気後退や各家庭にパソコンが普及し名刺や名簿など自前でできるようになったこと、インターネットによる格安印刷物が台頭してきたことなどで業績が下降の一途。倒産の憂き目を見るよりも廃業を選びました。一家3人、東伊豆町（熱川バナナワニ園が有名）へ転居しました。出身が伊豆大島なので、大島が目の前に見える所に引っ越した訳です。

4年程のんびりと過ごしましたが、息子の東京（若葉小に友だちがいる）の中学に行きたいという希望と、妻の腰痛を機に調布へUターンを決めました。

さて、戻ってきて何をするのかを考えた末、印刷店時代の繋がりを生かして「便利屋」を開業することにしました。これまでに様々な職種を経験したことが、今回大いに役立ちました。印刷店当時に、若葉商友会、若葉町自治会の活動を手伝った関係でこの地域の方に私のことは覚えて貰えている、と勝手に思ったからです。それと同時に、地域の役に立ち、自らの生計にも役立つ「便利屋」ならば一石二鳥になると思った次第です。

元来、世話好きな面があり、商友会では会計やレクリエーションを担当し、自治会活動ではお祭りを盛り上げ、地域清掃活動の「若葉お掃除隊」を立ち上げるなど、地域活動に積極的に参加していました。今回もUターンして来ると同時に入間町1丁目自治会の役員を引き受けました。地域の基本は自治会活動にある、と常々思っていましたから。

さっそく開業のチラシを配布しましたが、多くの仕事の依頼がある筈もありません。考えついたのが地域に役立つ情報紙を発行し、認知度を上げ、仕事に繋げようと考えました。それが「星野助っ人通信」でした。始めたものの、取材や仕事の依頼の解決、そして各戸へのポスティングと田舎暮らしとは大違いの忙しさです。

地域を限定し、自宅のある入間町を中心に仙川町、緑ヶ丘、若葉町、つつじヶ丘を電動自転車にのぼりを立て、地域パトロールを兼ねて駆け回ります。

最初の仕事の依頼は、印刷店時代から懇意の一人住まいのご婦人で、エアコンの掃除と蛍光灯の掃除でした。ご婦人が言うには「一人住まいなので知らない人を部屋に入れるのはとても怖いけれど貴方なら安心」でした。依頼は圧倒的に高齢者の方々です。庭の草取り、植木の伐採、戸車の交換、犬小屋の解体など。足腰が弱り自力で出来なくなったのでやむなく他人の手を借りたい、という高齢者世帯ばかりです。料金は30分、千円に設定しました。材料代や材料購入代行（島忠やユニディ）は別途いただいています。出張料、見積り料などは近場なのでありません。

仕事への呼び込みのつもりだった「助っ人通信」ですが、様々な仕事の依頼、「困りごと」を解決して行く中で、昨年夏頃に自治会幹部の方から来年の市議選に出てみないか、と言う提案がありました。市政を通じて地域の困りごとを解決できるならば願ったり叶ったりなので即、提案を受けました。選挙への出馬は初めてで手探り状態でしたが、「助っ人倶楽部」の延長線上と考え、自転車で駆け巡り、地域政策を掲げ奮闘しました。

残念な結果になりましたが、地域の皆さんの要望、要求を知りうることができ、沢山の励ましを頂き、貴重な経験になりました。生活の糧として始めた便利屋稼業ですが暮らしをめぐる様々な問題に直面した今、さらに繋がりを強め、一層地域に密着した「助っ人倶楽部」を展開して行くつもりです。

（入間町1丁目）

医薬品・漢方相談・健康アドバイザー

仙川薬局

仙川町 1-11-11（仙川駅前）　TEL 03-3308-5355

らぁめん　つけめん

ばかたれ

Sengawa Ramen BAKATARE

仙川町 1−21−24　☎ 03−6321−3977

SINCE1982

西洋料理の店 ぱんぷきん

TEL&FAX03-3326-2944

仙川整骨院

各種保険取扱い　自賠責保険

午前　9：00〜12：30　仙川町 1−19−23
午後 15：00〜20：00　休診日：日曜・祝日

スイス堂

03-3308-0001

仙川駅より徒歩３分
掘り出し物多数あり
お買取りもいたします

石本書店

古書 古本

仙川町 1-15-5　☎03-3307-7261

---

teshima

OMUSUBI

調布市仙川町1-12-12　Tel&Fax03-3307-5649

なつかしい東京ラーメンの味わい

支那そば

中華屋

仙川アベニュー　☎3307−0709

そば処

平野屋

桐朋学園前　☎3308-0115

LARGO

SENGAWA

仙川アヴェニュー北プラザ 106　03-5969-9996

---

cafe Anmar

11:30〜17:00
定休日：日、月、祝日

070-5553-5366
桐朋学園大学正門前すぐ

患者様の症状だけではなく、原因を深く追求する整骨院

けいじゅ整骨院

調布市若葉町2-10-5　Web: http://www.k-ju.com
電話:03-3300-8773　Mail: k-ju@mail.goo.ne.jp

創業平成元年

居酒屋

菜遊記

神代書店北東　03-3305-9559

あなたの街の電気店

ヤナバ電機商会

若葉町 2−24−19　☎3307−3182

RESTAURANT cozy

レストラン・cozy

ランチ　11:30〜14:00（L.O.14:00）
カフェ　14:00〜17:00（L.O.16:30）
ディナー　18:30〜23:00（L.O.22:00）

182-0002　調布市仙川町 1-8-8
Tel.03-3300-6588　Fax.03-3300-6589
mail cozy@yoshihashi.net

『（とりあえず）にしさん』

広島風お好み焼

まや徳

MAYATOKU

11：30〜23：30　月曜定休　☎ 3326−3455

---

gallery & cafe

niwa-coya

東京都調布市若葉町 1-28-28
TEL：03-6322-1848

やきとり・広島風お好み焼

風船

若葉町2丁目バス停至誠会病院入口　3326-5617

仙川周辺の寺院・神社・教会一覧

寺院		
宝乗院		
本門経王宗	緑ヶ丘 2-4-1	Tel 3308-7576
昌翁寺		
天台宗	仙川町 3-7-1	Tel 3300-2860
正善寺		
浄土真宗本願寺派	若葉町 1-42-5	Tel 3300-6064
明西寺		https://myousaiji.or.jp/
浄土真宗本願寺派	若葉町 1-43-5	Tel 3300-1901
西照寺		http://www.maroon.dti.ne.jp/saisyouji/
浄土真宗本願寺派	若葉町 1-39	Tel 3300-7734
光西寺		
浄土真宗本願寺派	若葉町 1-44-2	Tel 3300-5054
安養寺		
浄土真宗本願寺派	若葉町 1-44-5	Tel 3307-5605
光徳寺		
浄土真宗本願寺派	若葉町 1-38-27	Tel 3300-6431
明照院		
天台宗	入間町 2-19-12	Tel 3300-8979
一龍院		
日蓮宗	入間町 1-38-1	Tel 3308-4440
金龍寺		www.kinryu.com
曹洞禅宗（単立）	西つつじヶ丘 2-14-1	Tel 3300-5909
泉龍寺		http://www.senryuji.or.jp/
曹洞宗	狛江市元和泉 1-6-1	Tel 3489-6778
神社		
八幡神社		
	緑ヶ丘 2-5-5	
糟嶺神社		
	入間町 2-19-13	Tel 3308-6576
教会		
白百合女子大学チャペル		
カトリック（キリスト教）	緑ヶ丘 1-25	Tel 3326-5050
仙川教会		http://www.sengawa-church.jp
プロテスタント（キリスト教）	若葉町 2-27	Tel 3300-8150
仙川キリスト教会		http://www.sengawac.com/
バプテスト（キリスト教）	三鷹市中原 1-24-8	Tel 3309-1788

出典）『寺院名鑑』調布市仏教会　2009 年 4 月 1 日
『東京都宗教法人名簿』東京都生活文化局　平成 25 年 3 月　他

仙川周辺の寺院・神社・教会

白百合
女子大学
チャペル
白百合
女子大学
八幡神社
宝乗院
仙川
キリスト教会
第八中学校
せんかわ
金龍寺
昌翁寺
甲州街道
仙川駅
仙川
キューポート
滝坂小学校
京王線
仙川商店街通り
クイーンズ
伊勢丹
つつじヶ丘駅
N

電気を自給自足する動くおうち「移動式えねこや」づくり

一般社団法人えねこや

二〇一一年三月の東日本大震災、それに続く福島原発事故をきっかけに、自然エネルギーの利用や次世代に残したい暮らし方を考えるなかで、私たちは二〇一六年に「一般社団法人えねこや」を設立しました。「えねこや」は、電気を自給自足し心地よく過ごせる小さな建築のこと。その第一号の建築設計事務所「えねこや六曜舎」（深大寺北町）は、三年三ヶ月近く順調に稼働しています。

私たちは「えねこや」を地域に拡げることを通じて、再生可能エネルギーと省エネによる「地球にやさしい暮らし」と「自然災害に負けないまちづくり」を実現したいと考えています。しかし、第二号の実現はなかなか難しい。そこで……。

私たちは、トレーラーハウス型の「移動式えねこや」製作に着手しました。太陽光発電パネルと蓄電池で電気を自給自足するだけでなく、木造の小屋は断熱性能が高く、省エネで快適に過ごせる空間です。これを多くの人びとが集う場所に引っ張っていきます。たくさんの人に、自然エネルギーだけでできることを体験してほしいのです。

製作段階から多くの皆さんに関わってもらい、楽しく役に立つ活用のアイディアを一緒に考えました。物品販売はもちろん「えねこやカフェ」や「ミニギャラリー」「ミニライブハウス」「ミニシアター」「移動スタジオ」「災害時の電力基地」などなど。また調布市内の小中学校や地域のイベントで、エネルギー教室なども企画していきます。

製作は、四月に深大寺境内の「深沙の杜（じんじゃのもり）」をお借りして四回のワークショップ（お披露目を含む）で実施しました。そして、五月二十五日からの「たづくりまつり」（たづくり東側広場）でデビュー。なお、製作資金のクラウドファウンディングを三月末まで行い、百三十人以上の方から目標額を超える百二十六万円の支援をいただきました。

この九月に、台風十五号のため千葉・神奈川・茨城などで約64万戸の大停電となり、断水や通信の途絶が加わり、大災害となりました。現在、家庭のエネルギー源のおよそ半分は電力です（五十年前は四分の一）。

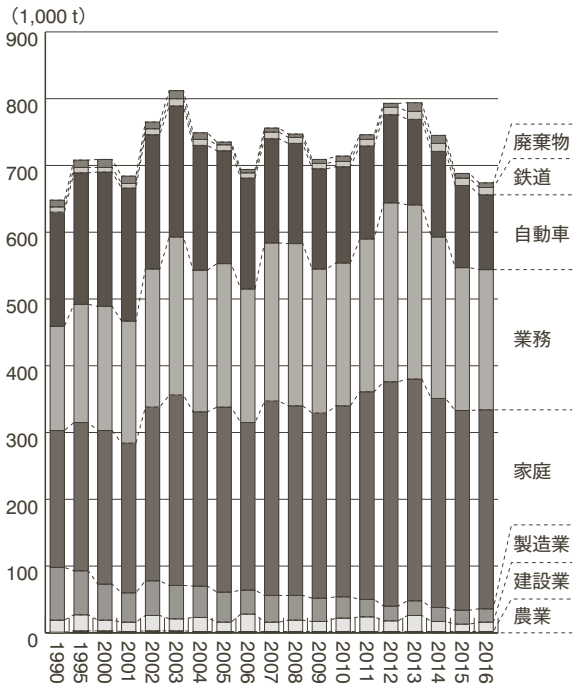
公共施設や学校を災害時に、電力網から自立（オフ・グリッド）して運営できるように、太陽光発電と蓄電池、そして井戸が不可欠です。行政と市民が協働して、いざというときに「電力自立」できる設備とノウハウを地域に蓄えておきたいと思います。

残念だったことは「移動式えねこや」を被災地に出動させることが出来なかったこと。

今後への課題となりました。

（大村哲夫）

調布市における部門別二酸化炭素排出量の推移



『多摩地域の温室効果ガス排出量（1990 年度～ 2016 年度）』
オール東京 62 市区町村共同事業
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」より

自分史～八十六歳に記す

木村任男

昭和5年、私は品川区大井町に生を得る。現在八十六歳、この歳まで生きているのである。考えればもう2～3年早く生まれていれば、この世に居なかったであろう。戦争で。

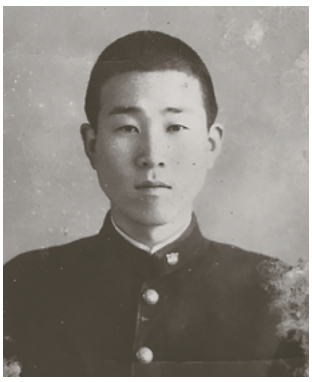
幼少の砌は……、覚えていない。当たり前のこと。親父が妾を作り、母親は具合がわるくなり、今でいうリユウマチかな。叔父を頼り千葉に。尋常小学校に入学したが軍国主義の真っただ中、映画館も一人で入れない時代。映画館の中には憲兵が見張っている。小学校の算術の時間の先生の顔は今でも脳裏に焼き付く程覚えている。直径5㎝の竹竿が粉々に割れる程殴られる様な教育で、今では考えられない軍隊式で強引な教え方であった。殴られたり、ビンタを食らった先生の顔は忘れることは無い（註1）。

小学校を卒業中学生に。そのころから戦争が身近に。南京陥落の提灯行列、花電車、等々世の中が戦争一色。出征兵士を旗を振って送る。また、戦死した兵士の慰霊祭が講堂で行われた。太平洋戦争の勃発。真珠湾奇襲、今でも不可解な奇襲。卑怯な開戦と当時も思っていた。あの当時アメリカに本土攻撃していたら??と。南方戦線に舵をきり、資源を調達に。最初は勝ち戦で英国艦隊のプリンスオブウェールズ等2隻の戦艦を撃沈、南方戦線を拡大占領していった（註2）。

家内の父親も軍属として出征した。南方戦線に。筆まめな人のようで日記を書いていて現在残っている。そして最初の空襲が、ノースアメリカンB25が空母から飛来、関東地方に爆弾投下。支那（今の中国）に逃げた様だった。その後はしばらく空襲はなく、南方の戦線がじりじりと不利に。グァム島など敵に取られた。それから航空基地を作られB29の登場となる。最初は1機で偵察、その度に警戒警報のサイレンがなり、学校から家にかえされた。その内、いよいよ本格的な空襲が始まった。千葉市は東京への爆撃の真上ルートのため編隊で続々。屋根の上から見上げていた。

南方戦線で続々と玉砕が報じられ、本土の都市がどんどんと焼夷弾攻撃を受け焼け野原に。そして7月7日が来る。その日は（新聞などで）本土決戦とのことで、軍隊の命で背の大きい者5人程来いと。老年兵と蛸壺堀の手伝い、モッコ担ぎ。疲れたが食事が出るので我慢、家に帰り寝る、グッスリ。夜中に空襲警報で起こされた。寝惚け眼に、凄い音、隣の家に親子焼夷弾が油脂焼夷弾が、途端、家全体から炎が噴き出た。親父がバケツで水をかけたが、全然通じない。家族は7人程だったがテンデンバラバラで逃げた。私は枕もとにあった（いつも用意）リュックサックを担ぎカタビンチョの下駄をつっかけ田んぼのある方に駆け出した。真っ暗の空からザッザーと焼夷弾が、慌てて伏せるとリュックが頭に覆いかぶさる、背中にいつ当たるか恐怖が背筋を氷らせる。立ち上がる、またザーッと雨のように焼夷弾。田んぼまで200メートルほど手前、竹藪の道を塞ぐように3人程の人が助けて助けてと血まみれの様子。目をつぶって跨いで駆け出した。ようやく田んぼに着く、畦道には人がいっぱい。振り返ってみると背後の空は真っ赤になっていた。ポチャンポチャンと何か落ちてくる。何だと思ったら瓦の破片。

4時間余り後漸く明るくなった。皆が我が家目指してゾロゾロ帰り始めた。道を塞ぐ様に焼けた瓦礫、あたりはくすぶり熱い。漸く自分の家のあたりに辿り着いた。家族の皆が無事で座っていた。皆の顔は真っ黒。隣の家のおばあさんが近くの学校の地下道で蒸し焼きの状態で見つかった。帯の柄で分かったらしい。逃げようと井戸端で手を引っ張ったがすくんで動かなかった。悲しかった。今も思い出す、はっきりとおばあさんの顔を思い出す。幸い市役所は空襲にはあわず焼け残っていたので、親父が罹災証明書をもらい、私に握り飯をとって来いと。焼け残ったバケツを持ち市役所に家族7人分もらい半キロ程の道を、家族のたむ


昭和23年4月

ろしている所へ。バケツの中には真っ平の雑炊の様な形で。疲れて食欲もない。

さて、これからどうする。取り敢えず長姉の住む葛飾区へ。3日程で二番目の姉が疎開している山形の山の辺というお寺に疎開することになる。この疎開については支那にいる義理の兄の部下の経緯で罹災証明書を取り上野駅から満員の汽車でかなりの時間をかけて漸く山の辺に。駅から一歩出ると近くの人々が奇異の目で見ていた、いたたまれない変な感じがした。お寺に厄介になったが、大勢の人数はお寺に迷惑なので親父と3番目の姉、私とが長野の屋代へ。千曲川のそばでしたのでよく釣りを楽しんだ。よくフナのでかいのが釣れた。また、川っぷちには畑があり、よく野菜泥をした。当時は少年、食欲旺盛でした。

それでも忘れない危険な状態がありました。千曲川の川中島の鉄橋の上で艦載機のF6Fに機銃掃射を受けた。目のまえが真っ赤に、何処か爆撃した帰りか人影を見て撃ったのか。命拾い。千葉にいたときにも学校が機銃掃射を受けたが機関銃ではなく機関砲、物凄い音、あたりの電線がバタバタ落ちてくる。怖ろしかった。それから原子爆弾投下、終戦に向かう。千曲川の土手を復員兵の姿が。

今現在、私とすれば戦時中のような雰囲気が。教育勅語、銃剣道。ただならぬ気配が。又、戦争の気配を感じる。偉い人は政治を語って指図していればいいが、国民は言い成り。国民が犠牲に。銃剣道を知っている人は数少ないと思う。確か心臓のところにプロテクターを付け、昔の木銃（剣道で使う木刀）銃の形の木製、先にタンポが付いていて肉弾戦に使う。現在でも競技として開催されている。ミサイルの時代に銃剣道？　私は間も無くだがこれからの日本を憂う。総理大臣は何を考えているか、やがて歴史が答えてくれるだろう。

終戦で、叔父を頼って千葉に居を構える。食料事情が悪く、コッペパンの小さいのが1日3個、一回で3個食べても腹半分、年中腹を空かしていた。食べ盛りの年代には苦しい時代であった。アメリカ軍の進駐。ジープに機関銃を構え誰もがいない道路を。皆怖くて表に出なかった。その頃私は、房州の保田という、鋸山の麓の叔父の家から汽車で千葉の旧制中学校に通っていた。阪神タイガースにいた掛布雅之の父親が教官で、矢張り野球が好きでよく教わった。4年生になってやっと英語の授業が始った。敵国の語学とのことで教えてもらえない時代でした。最初がジスイズアペンと……。それでも2～3人で国立の一橋大学を受験、今考えると如何にも無謀な（笑）。アニマルという単語が解らず（笑）。

それでC大学の予科法科に入学。2年目には新制大学の1年生に、その頃は葛飾の姉の家に居候で、アルバイト、アルバイトの毎日。お陰で厚生課の係員と顔馴染みに。当時の事を思い出すと、明治神宮球場でハワイのレッドソックスとかのアマチュアの野球チームと大学選抜チームの試合が。その時にコカコーラの売り子を1人頼まれて（人前での仕事は苦手）嫌々ながら。声も出さずに。結果、もう君は使えないとクビに。

色々のアルバイトをしているうちに他の大学の仲間が増え、家に帰らず仲間の下宿などに泊まり歩いて新宿を根城に遊ぶようになった。新宿には武蔵野館という映画館の前で腕を組んで睥睨、えらそうに。その頃パチンコ店ができだして女の子が台の上からジャラジャラ玉を出してくれて飯の種になっていた。家出の形も1年位。それから東大久保の知り合いの友人のところに居候。その間に免許証を取得する。それからの人生も波瀾万丈、こんなに長く生きているとは。

地域の八幡神社の世話人を二十年程、十年前には参詣する人も少なく神社の存在を知らない人も多かった。現在は立派な玉垣もあり神社らしく、また初詣でには4列に並び表の道路まで並び大勢の人で賑やかに。また秋祭りには芸能

人を呼び、桐朋学園学生の管楽器での演奏、白百合女子大などの部活の出演など盛大に行われている。この様な地域活動もかなり先頭に立ち活動した。又、小学校の健全育成の一員としてソフトボール、学校農園の手伝いも十四年間活動を。

この緑ヶ丘地区に東京オリンピック前年の昭和38年に移住し、足かけ五十数年の生活は住み心地の良い安心した地域でした。

この八十六年間には命拾いが何回か、神社の廻り廊下の雨戸を開けるときに脚をかっぱらわれて転落。背骨の圧迫骨折で調布病院に、一か月入院。また、一年前心筋梗塞で、手術室に入る前に医者に何か言い残すことはないかと。手術は2時間半で成功、成功と先生方にしぶとく悪運が強いかも。

文章としてはドキュメンタリーのような記述ですが、自分史として残すのもいいかな！

（緑ヶ丘2丁目）

【註1】小学校六年生の頃、正月にお年玉に一円銀貨を、駄菓子を食べすぎて夜、お腹が痛くなり朝早く人力車を呼んでもらって近くの外科病院に（昔は救急車などなかった）盲腸に、ポコッと右の腹が膨らんでいた。1時間半の手術を、今でも15センチ程の醜い跡が残っている。

【註2】中学の3年生の頃、学校の講堂を使って零戦の翼を作った。まるっきりの素人にリベット打ちなどできるわけない。デコボコな翼を航空戦製造工場に運んで行った。

オワリノハジマリ

motte 画材店は今年でお店を仙川に構えて 48 年になります。約半世紀近く、仙川の街の変遷を見守り、また微力ながら仙川の街をつくってきたきたお店でもあると思っています。

そんな motte 画材店ですが、あと 1 年でお店を閉めることになりました。たくさんの方に支えられてやってきた 50 年だったのだと思います。私も 25 年間、motte に、この仙川の街に育てられて大きくなりました。いつも学校帰りにお店の奥で AOSAN のパンかルパのパンを食べて、愛想もなく、勉強したり、絵を描いたり、ぼーっとしてして過ごしていました。今思うと、もっとお客さんと話したり、お店の手伝いをすればよかったのに、チャキチャキと働きまくるおじいちゃんは、私が仕事にちょろっと入り込むスキを見せないし、のんびり屋のおばあちゃんはいつも私の相手をしてくれたので、特に役割はなく、私にとってお店は居心地の良いぬるま湯のような空間でした。

私が生まれてから 1 秒も motte がなかったことはないのです。そんなあって当たり前の大好きなお店を、あと 1 年で閉める、と言われたときの、頭では理解できても、実感が全く湧かないこの気持ちは、今も言葉にできていません。でも、最後の一年、motte のために、motte に来てくださったたくさんの方々のために、何かできないかと思い、この「motte ite」を始めることにしました。

「motte ite」とは、motte の人、という意味です。motte に関わってくださった全ての人に向けて、motte の最後を見届けてもらえるように、という想いで名前をつけました。

あと 1 年の間、motte のオワリノハジマリにお付き合いいただければと思います。

motte の孫　莉七

眠れるジプシー女

モッテのシャッターにはアンリ・ルソーの「眠れるジプシー女」の絵が描かれています。今から約 37 年位前、モッテを手伝ってくれた若い絵描きさん達が描きました。夜の商店街にライオンと横たわる女性の姿はとても恐ろしく、幼い頃は怖くて前を通れませんでした。多くの子どもたちが怯えてたのでは、とひそかにドキドキしています。

モッテの孫　夏実

（motte リーフレット・motte ite より）

心和む仙川 入間川 野川

写真・文　林 荘祐（旅記者）

3つの大きな川がこの地を流れる。いずれも災害や水利用など特に重要な国指定の一級河川で、仙川、野川と、その間にやや小ぶりの入間川が川の字のように並び、閑静な住宅地を巡り市民に潤いを注ぐ。

東側の仙川は京王線仙川駅から東へ450mの鉄橋の下をゆったりと流れ、両岸をコンクリートで固めた深い堀に水草が茂る。下流は世田谷区の祖師谷公園へ、上流は甲州街道をくぐり白百合女子大学キャンパスの西側を北上し三鷹市へ向かう。源泉を求めJR中央線・武蔵小金井駅の先まで遡ると水量が非常に少ない堀が続き梅雨時でもほとんど水涸れ状態だ。水路をたどって新小金井街道に突き当たり、そこに仙川の始まりを示す「せんかわ上流端」の看板が立つ。

仙川はこの水無川「上流端」から最下流で野川に合流するまで20・9キロ。池袋付近の千川と紛らわしく駅名など「せんがわ」で定着しているが、川の呼び名は「せんかわ」だ。看板の真下に排水口の円い大きな穴が暗渠のように見える。その先は、手元にある1975（昭和50）年和楽路屋発行の地図だと小平市上水南町の児童養護施設、東京サレジオ学園まで水路が延びる。学園紹介に「仙川の源流がわきでる小平の地」とあり園内の池に湧き水があったらしい。

小田急線成城学園前駅近くの打越橋脇に立つ東京都の説明板によると、上流の三鷹市新川の水神を祭る勝淵神社辺りは湧き水が豊富で千釜と呼ばれ、なまって仙川と言う。仙人が住んでいて仙川になったとする説などもある。九十年前、28（昭和3）年発行の便覧社「東京郊外地圖」、30年の雄文館「大東京市郊外地圖」とも千釜の位置に大きな池があり、ここに流れ込む川は無い。昔はここが源泉だったようだ。いまの仙川はさらに北から流れ来るが、蛇行でなく何度も直角に曲がっていて人工の用水路で繋いだ経緯が見える。今回それぞれの川を改めて歩き取材し、神田古書店街で古い地図など手に入れ左のページ「3河川図」にまとめた。

入間川は仙川駅の西隣つつじヶ丘駅から350m東寄りを流れる。甲州街道に突き当たる調布、三鷹両市の境界地点に架かる入間橋を起点として「いりまがわ上流端」の看板が立つ。この呼び名も以前は「いるまがわ」だった。ここから三鷹市に入ると中仙川と名前を変え暗渠の上を整備された憩いの遊歩道が続く。中央自動車道の手前で一部水路が現れ、地図にも水色の線が引かれている。中仙川は仙川駅付近が下仙川だった地名に並ぶ名残で仙川の流れと繋がりは無い。

さらに北へ遡り行政が再び調布市になると名前は入間川に戻る。ややこしい命名だが、航研前（現JAXA）バス停近く、同市深大寺東町8丁目の野ヶ谷通りに「入間川源流地跡」の標識が立ち、60年代の「調布市全図」（調布市役所刊）も川の流れをはっきり示す。75年の地図は再び三鷹市に流れが延びて、気象庁現ホームページの防災情報・洪水マップだと入間川はさらに上流の小金井市へ続く。

入間川は上流端の標識から狛江市東野川の狛江ハイタウン前で野川に合流するまで1・75キロが都河川局の公式距離だが、野川との合流点はもう一つある。大雨で入間川の水が溢れると京王線下流の西野橋付近に6年前設置した分水路に流れ込み長さ1230mの地下バイパスを通り西つつじヶ丘の調和小学校前の小金橋下で野川に吐き出される。

3つの河川の西側、最も川幅が広く大きい野川は河川敷に遊歩道が長く続き、水辺に近寄りながらウォーキングを楽しむ姿が数多く見られる。台風などで水かさが増すと、この散歩道は水没するが、この9月に関東を直撃した15号の風雨でも野川の水は溢れなかった。ふだんはカワセミ、カルガモ、サギやカメ、コイなどによく出会う心和む環境だ。野川の源泉が国分寺市の日立中央研究所庭園なのはよく知られており、延長20・23キロで東急田園都市線の二子玉川鉄橋の真下で多摩川に合流する。

武蔵野台地の斜面（崖）が連なる国分寺崖線に沿って環境に恵まれた野川が、このところ沿川の住宅開発などで環境保全が心配される。水と戯れる鳥たちの姿が減った、との声も聞く。昆虫も夕方のコウモリも少なくなったという。治水の河川改修が続き、外環（東京外かく環状道路）の大規模工事による地下水や緑の森の変化も未知数だ。

（狛江市東野川三丁目）

❶小平市せんかわ上流端
❷女子大生通学の弁天橋
❸弁天橋近くのカルガモ
❹仙川沿い遊歩道で寛ぐ
❺入間川源流跡は調布市
❻暗渠上の遊歩道で散歩
❼甲州街道の中仙川起点
❽いりまがわ上流端標識
❾地下入間川が野川合流
❿清流を楽しむカワセミ
⓫純白がまぶしいコサギ
⓬野川でカメの甲羅干し
⓭満開の桜のもとで花見
⓮谷戸橋下流の野川風情
⓯仙川は鎌田橋で野川に

アシッド療術
サロン

HiMika
ひみ家

アシッド療術エステ師
生徒募集中！
（公社）療術師会
認定講師　渡辺ひみか

桐朋学園正門前　☎03-3300-8667

わかば製額

額縁・制作　販売

若葉町 2-24-2
T&F 03-3309-6784

多摩ボデー整備
TAMA BODY REPAIR

お車のことなら何でも！

地域でご愛顧いただいて54年。
信頼と安心の多摩ボデー整備株式会社

03-3307-6105

調布市東つつじヶ丘1-15-3 甲州街道沿い
鈑金・塗装・車検・保険修理・デント・廃車処理
車輌販売・代車貸出・引取り納車・カード払 OK

身近な"ホーム"ドクター
住宅のことならなんでもご相談下さい

渡辺建設株式会社

東京都 調布市 入間町 1-37-7
TEL:03-3308-6161(代) FAX:03-3309-7765
E-mail:watanabekensetu@dance.ocn.ne.jp
http://www.w-kensetsu.com

仙川耳鼻咽喉科
レーザー治療研究所併設

（社）日本耳鼻咽喉科学会 耳鼻咽喉科専門医

平　日/AM10：00～12：30
　　PM 2：30～ 7：00
土　曜/AM10：00～ 1：00
休診日/日曜・祝日・木曜午後
※木曜午前（喉の健康指南）要予約

桐朋学園正面通り ☎03-5313-3281

旨い酒と料理でおもてなし♪

仙川町 1-12-3 武蔵野ビル 1F
Tel.03-3326-5880

世田谷区南烏山 6-6-24
サンマルシェビル 1F
Tel.03-3307-3622

森のテラス
Open Garden
10:00～16:00
木・金・日

森のテラスは山田茂雄造園事務所が運営するオープンガーデンです。

東京都調布市若葉町 1-32-13
T&F 03-3307-1987
HP　www.morinoterasu.net
Mail info@morinoterasu.net

口腔外科　顎関節症　小児歯科　インプラント　訪問歯科

☎03（3308）8018（ハワイイハ）

若葉歯科医院
WAKABA DENTAL CLINIC

月・火・水・金　9:00～12:30　14:00～21:00
木　9:00～12:30　土　9:00～18:00　日・祭休診

仙川町1-33-35（若葉町2丁目交差点）

紳士用品専門店

men's ツカモト

滝坂小・若葉小・緑ヶ丘小スクール用品取扱店
仙川商店街中程　☎3300-6707

大塚矯正歯科医院

歯並びに関するお問い合わせ・ご予約は
お電話にてお願いいたします

TEL 3308-0707
休診日　日・祭・金曜日
診療時間
10：00～13：00
15：00～18：30

都立神代高等学校における改築及び改修工事の状況

校長　小野寺　真也

仙川の皆様方におかれましては、日頃から本校の教育活動に御理解と御支援をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、本校の改築及び改修工事の状況ですが、六月末にようやく新校舎棟が完成し、八月に引っ越しを行いました。九月からは、全ての生徒が、新校舎棟で活動しております。

工期予定表にも記載した通り、本校の改築及び改修工事は、まず体育館・格技棟を解体し、その場所に新校舎棟を建築、その後、既存校舎を解体して新しい体育館・武道棟を建築する計画のため、令和三年度末までは、体育館・武道棟がない環境で教育活動を継続して行う形となっております。

近隣の、桐朋学園、調布市立若葉小学校、調布市立第四中学校、都立総合工科高校等の関係者の皆様方には、本校生徒の学校行事・部活動等の活動に際しまして、ホール・体育館等を継続してご提供いただいております。改めて御礼申し上げます。

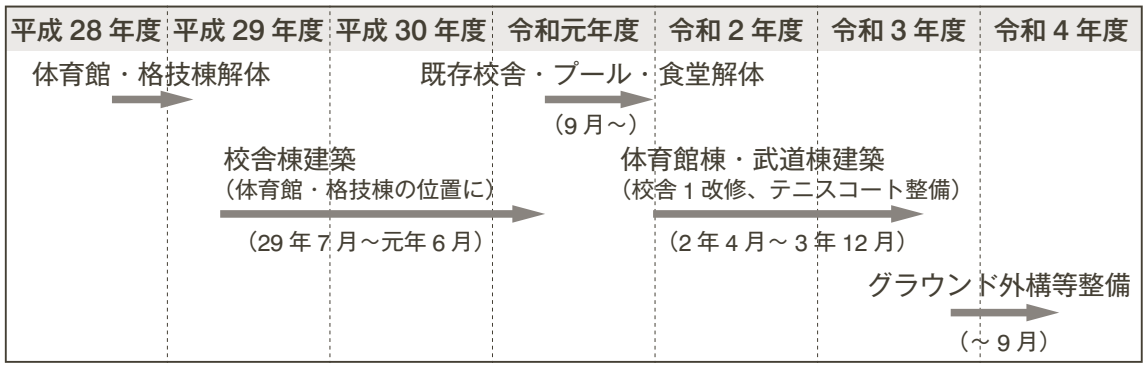
なお、体育館・武道棟がない環境ではありますが、全日制課程では、グラウンド・テニスコート等を活用して実施する六月の体育祭、九月の文化祭、三大行事の最後をしめくくる二月の音楽祭などを継続実施し、本校の特色化を推進しております。

また、本校で実施する学校見学会や学校説明会には、多数の中学生と保護者の方々にご来校いただいております。体育館・武道棟がない環境のため、学校見学会や学校説明会がホームページでの事前予約制となり、ご不便をお掛けしております。

今後は、令和二年三月までに既存校舎・プール・食堂の解体を行い、四月から三年十二月の期間で、体育館棟・武道棟の建築等を行う予定です。グラウンド・外構等整備も含めた改築及び改修工事の終了は、四年九月となる見込みです。近隣の皆様方には、引き続き御心配・御迷惑をお掛けしますが、今後も御理解・御協力をお願い申し上げます。

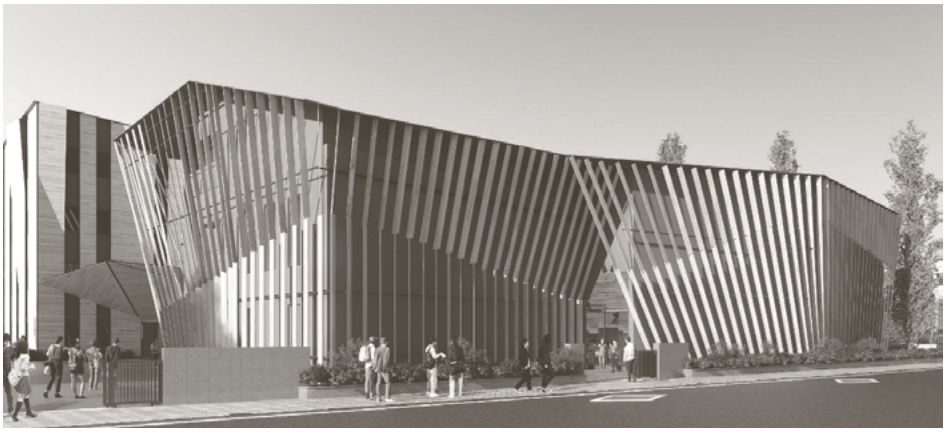
なお来年、本校全日制課程は創立八〇周年を迎えますが、八〇周年記念式典は、令和三年度末に新しい体育館で実施する予定です。

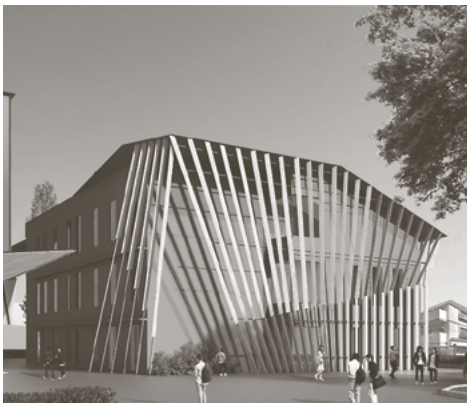
工期予定表



桐朋学園大学 仙川キャンパス 第二期工事

（学）桐朋学園音楽部門





○完成予想図

桐朋学園大学の仙川キャンパスに来年の3月、世界で初めて木造合板ＣＬＴ（最先端の非常に固い木です）を使用した音楽ホールが完成します。隈研吾氏による設計で、実業家の宗次德二氏からの多額のご寄付を基にしています。２０１９年5月10日に建設に関しての記者会見を行って発表しました。実は桐朋は音楽大学・高校・大学院でありながら、これまでホールがありませんでした。念願のホールです。それだけに多くの思いが籠もっています。小ぶりのホールですが、舞台はオーケストラが乗れる広さを持っています。音楽教室のお子さんから大学院生まで、そして世界の演奏家の皆さんが気持ちよく演奏し、快適に聴けるよう工夫をこらしています。

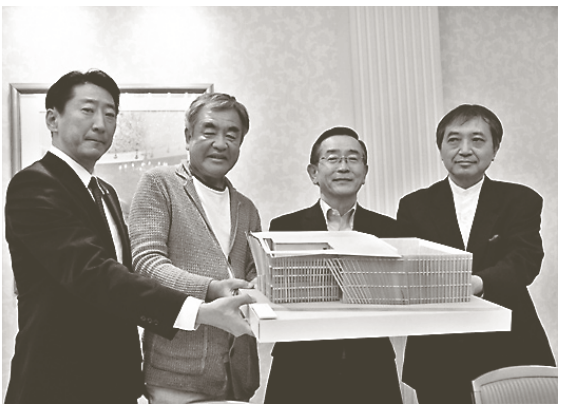
（仮称）桐朋学園宗次ホールの記者会見が行われました！

２０１９年5月10日、千代田区「日本工業倶楽部」において宗次德二氏寄附による、隈研吾氏設計「（仮称）桐朋学園宗次ホール」建設発表記者会見が行われました。

同ホールの特徴は音楽ホールとしては世界で初めて強度の高い「ＣＬＴ」が使用されるものです。「ＣＬＴ」はドイツで開発された木質構造用材料で強度を保ちながらも軽量化を図ることができる新しい木材として昨今熱い注目を浴びています。

当日はマスコミ関係、建築関係を含め多くの方が出席し、活発な質疑応答がなされました。

会見において宗次氏は「ここから世界に羽ばたき、活躍する音楽家が増えてほしいです」とし、隈氏は「弦に着想を得た木製ルーバーなど、設計しながら楽器をつくっている感覚でした」、また前田操治前田建設社長は「これまでの経験と知識を生かして高い品質の建物を引き渡したい」とそれぞれに意気込みを語っていただきました。



▶左より完成予想模型を囲んで、前田操治氏（前田建設工業株式会社代表取締役社長）、隈研吾氏（建築家、東京大学教授）、宗次德二氏（カレーハウスＣｏＣｏ壱番屋の創業者、ＮＰＯ法人イエロー・エンジェル理事長）、唐澤誠氏（唐澤誠建築音響設計事務所代表）

新しき村創立101周年記念コンサート

Kubelik Trio クーベリック・トリオ

室内楽の国チェコの名門トリオが奏でる秋の響き

Program

クライスラー
ベートーヴェンの主題によるロンディーノ

クライスラー
コレルリの主題による変奏曲

パガニーニ
カンタービレ

ドヴォルザーク
ユーモレスク

フォーレ
夢のあとに

サンサーンス
白鳥（ピアノトリオ版）

ドヴォルザーク
ピアノ三重奏曲第４番ホ短調作品 90「ドゥムキー」より

ベートーヴェン
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第9番イ長調作品 47「クロイツェルソナタ」

スメタナ
我がふるさとより第２番

ヴァイオリン　石川 静　Shizuka Ishikawa

新しき村の石川清明（財団法人新しき村前理事長）の長女として生まれる。4 歳からヴァイオリンを始める。14 歳の時、プラハのチェコ国営放送局主催の国際コンクール ”コンチェルティーノ・プラガ ” に優勝する。
中学校を卒業した1970年､プラハ音楽アカデミーに留学する。1972年ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン･コンクールで第２位となり､注目を集め､翌年に急遽スークの代役としてチェコ・フィルとの共演でデビューして大成功を収める。
これまでにチェコ･フィルをはじめ､ベルリン国立歌劇場管弦楽団､ゲヴァントハウス管弦楽団、レニングラード・フィル､ＮＨＫ交響楽団など世界有数のオーケストラと共演する。ソロに加え、1997 年に「クーベリックトリオ」としても活動を開始し、世界各地で幅広く活躍する。
数多くのレコード､ＣＤがレリースされているが、いずれも高く評価されている。1987年録音のミスリヴェチェクの全曲演奏は、ゴールデン･ディスク賞を受賞。
ヴィエニャフスキ国際コンクール、エリザベート王妃国際コンクール、クライスラー国際コンクールなど著名コンクールで数多く入賞を果たす。芸術選奨新人賞 (1976 年)、芸術祭優秀賞 (1979 年) を受賞。

2019.10.28 月

開演 18:30 ／開場 18:00

銀座ヤマハホール

〒104-0061　東京都中央区銀座 7-9-14
ヤマハ銀座ビルインフォメーション：03-3572-3171
（11:00 ~ 19:30）

チケット	S席：5,000 円　自由席：4,000 円
チケット取り扱い	チケットぴあ　0570-02-9999 http://pia.jp/t P コード：163832
お問い合わせ	スピカ　03-3978-6548 spica@sepia.ocn.ne.jp

主催：日々新しき村の会

声優プロダクションコトリボイス

株式会社コトリボイスは音声を扱う会社です。声優とナレーターを合わせて十名ほどマネジメントしています。また、ナレーションやラジオ番組、ゲームやアニメの音声収録も行っています。今年の五月に、上祖師谷から仙川一丁目に引っ越してきました。桐朋学園の正門から横断歩道を渡って左手の建物、ドアの横に〝KOTORI VOICE〟と書かれた看板が掛かっているので、すぐに分かると思います。

一階はオフィスフロア、地階が録音スタジオになっています。ここではCMのナレーションやゲームソフトの音声収録が日々行われています。千歳烏山在住の専門家にデザインをして貰い、六月中頃から稼働を始めました。およそ9畳の防音空間を録音ブースとコントロールルームに仕切り、雑音の全く入らない、テレビの放送にも使える高品質な録音が出来ます。

一般の方にはこのスタジオを、専属のエンジニア付き一時間五千円でご利用いただけます。例えば自作のビデオにプロのナレーションやBGMを付けたい方や、コミュニティFMで自分の番組を放送してみたい方。どうぞお気軽にわが社へご相談ください。特にラジオ番組は、お仲間と一緒に作ると楽しいですよ。心よりお待ちしています。

（ちなみに仙川の企業としての悲願は、商店街に流れる放送を担当することです。ご覧の関係者の皆さま！　何卒よろしくお願いします）

株式会社コトリボイス

03―6909―0624

Email: info@kotori-voice.jp

アートと手仕事と映画の世界へ ツォモリリ文庫

ツォモリリ文庫は10月に一周年を迎えます。「あれ、本屋さんかと思った」とお店に入ってきてくださる方もチラホラ。一角ではインドのスパイスで淹れるチャイや、コーヒーなどのお茶と一緒に楽しんでいただけるアートや旅の本も用意しています。アートスペースでは、第一線で活躍する作家、新進気鋭のアーティストの絵画や写真作品を展示・販売しています。変わったところでは、インド先住民族の絵も大人気です。

ツォモリリ文庫を運営するのはインド農村部の学校を舞台に、教育支援を目指して壁画の芸術祭を

開催してきたウォールアートプロジェクトです。芸術祭を開催しながら蓄積してきたインド国内でのネットワークとヒンディ語を駆使し、手つむぎ、手織り、天然染めなど大量生産品でない物作りをインドの職人たちとはじめたのは2012年のこと。以来〝ツォモリリ〟として伝統的な技術を継ぐ人々や、それらを現代のモードに組み込もうとしている新進気鋭のデザイナーたちと手仕事に勤しんでいます。工房で彼ら・彼女らに日本の皆さんの反応を伝えた時の、はにかんだ笑顔や、誇らしげに胸を張る姿は私たちの励みでもあります。時が育んだ手仕事たちは、私たちの生活を豊かにしてくれているなぁ、と思います。

ツォモリリ文庫は、映画館にもなります。〝ツォモリリシネマ〟として、毎月、ドキュメンタリー映画の上映会を開催しています。「トゥルーコスト」「アレッポ最後の男たち」「ZAN〜ジュゴンが姿をみせるとき」「ビューティフルアイランズ」など、今、世界でどんなことが起きているのか、ということに迫ったラインナップです。自分らしい多様な楽しみ方を見つけに、ぜひいらしてください。

連絡先03—6338—1469

浜尾和徳

ミシンカフェ&ラウンジnicoおかげさまで8周年!

仙川駅から徒歩8分、母娘で営む小さな店ですが多くの方に支えられ、2019年9月25日に8周年を迎えました。

店内には家庭用ミシン、ロックミシン、職業用ミシン、ちょっと変わった珍しいミシン、裁断台があります。

ミシンスペースのご利用は1時間からで、ミシンの機種や台数によって料金が異なります。

スペースの時間貸し以外には【カリキュラムや材料の指定なく好きなものだけを自分のペースで作れるフリーソーイングスクール】や【ニット素材のソーイングを楽しむロックミシンのお教室】、【数時間で洋服、バッグ、帽子、小物が完成するワークショップ】も開催しており、洋服の丈詰め等【簡単なお直し】と【シルクスクリーンのデジタル製版】も承っています。

カフェのみのご利用も可能ですのでぜひ気軽にご来店ください!

皆さまのお越しをお待ちしています♡

世田谷区上祖師谷7—19—16

荒井第一マンション103号

電話03—6279—6987

月曜定休

創業68年　新装オープン‼

トケイ・メガネ　**ナ　カ　エ**

仙川商店街　仙川町 1－11－17　☎3300－0667

ティアンド
shop 茶土
作家の服と小物

ネイルサロン
Ron's nail☆
〒182-0002 東京都調布市仙川町 1-16-18　杉田第一ビル 201　Tel 03-6279-6454
Time 10:00 ～ 21:00　土日祝 10:00 ～ 20:00　定休日 不定休

BOUTIQUE
左岸
SAGAN
☎3307-8448

日本料理
出張専門
さがん

マカロンとフランス菓子のお店
gâteaux maison
Jarrive
ガトーメゾン　ジャリーヴ
調布市若葉町 1-31-31
☎03-3300-6005
月・火　定休日
水～金　11:00-17:00
土・日　10:00-16:00

ごはん Cafe
空彩
SORA IRO
～そらいろ～
11：30～15：00
17：00～23：00
070-6409-3413
若葉町 2-25-15　ラ・ヴィオーラ 102

四季折々の和菓子
餡の輪
桐朋学園正門通り　tel/fax 03-6875-2705

HIGH QUALITY in GOOD TIME
sunrise
photo house
株式会社サンライズ現像所　東京都調布市仙川1-19　telephone.03-3300-6808

ランチ　11：30～13：30
ディナー　17：30～22：30
仙川商店街南側　笹本ビル 1F
Tel.03-3307-7033 ／水曜定休
http://www.sasara-sasara.com

sasara
JAPANESE STYLE DINING

名代 トンカツ さと本 2F
03－3300－2661
11:30 ～ 14:00
18:00 ～ 21:00
水曜定休

新しい絵本から戦前の古書・紙資料まで
文紀堂書店
古いモノ大切にします
0120-540-446
仙川かおる幼稚園隣

仙川の呉服屋さん　着付もどうぞ
きものさろん服部
桐朋学園正面通り ☎3309-6348

CAFE & BAR
TINY CAFE
日々の食事とくつろぎの場所
店内の壁を使って展示できます Tel: 3305-0400

Elégance
boutique
ehime
CHOFU SENGAWA 1-12-12
TEL.3326-2476

サンミモレ イナガワ
仙川サロン
貸しスペース（ピアノあり）
仙川町 1-12-13 イナガワビル B1　Tel / Fax 3305-7870

FAVORINICO
CLOTHES & BAGS
仙川商店街駐車場からすぐ
10:00-18:00 / 日・祝 休
03-3305-0838（株）たげ屋

FAVORINICO
ブログは毎日更新中!!
ファボリニコ　検索

季節のおまかせ蒔
月・火定休
11 時半～ 13 時半・18 時～ 20 時
(03)5314-9095
www.maki-sengawa.com
蒔
まき
CUISINE JAPONAISE

アートスペース & インドの手仕事ギャラリー
ツォモリリ文庫
アートと本に囲まれ、お茶やお菓子も楽しめます。
"ツォモリリシネマ" ドキュメンタリー映画の上映会も。
11:00 - 19:00　定休日 火・水・木　☎ 03-6338-1469
仙川町 1-25-4 せんがわ劇場むかい　tsomoriribunko.com

Sengawa

ご当地ピンクモール

▼しまねこや～低糖質おやつのお店

桐朋学園正門向かいの美容院ビル3階の工房で週に一度程度開店。境界型糖尿病の店主が糖質制限を知って救われた経験を活かし、みんなが安心して食べられる、かわいくておいしくてカラダに優しい焼き菓子を作っています（グルテンフリー）。

営業日はブログ参照。

http://shimanekoya.blog.fc2.com/

▼関口靴工房

桐朋学園正門通りの〝ワークショップスペース〟にお越しいただいた全ての方に感謝いたします。若葉町1丁目の工房で引き続き、〝ワークショップ〟を開催しております。どうぞ宜しく！

☎FAX6909・1674

http://zendai.jp

▼画材店モッテ～閉店セール

画材オール50％オフ（油絵具・水彩絵具・アクリル絵具・画筆・ハガキ・彫刻刀・ゴンドラパステル240種）

額縁20～50％オフ

絵画・版画20～50％オフ

また、モッテのご縁ある画家たちの作品をご鑑賞ください！

雨田光弘氏の来年のカレンダー4種類が入荷しています。

11月末頃までは開店しておりますので、どうぞご来店を。

☎3300・8287

▼ヘアースタジオ・キャラ～閉店

本年5月23日を持ちまして、閉店いたしました。50年余にわたり、ご愛顧いただき、ありがとうございました。

▼スローバラード～9月30日閉店

若葉町2丁目バス停前の小さなコーヒー店。「朝7時30分から」と「喫煙可」もあり、6年余、多くのお客様に来店頂き深謝いたします。青森に転居しますが、仙川の人たちとのご縁を大切に、またお会いしましょう！

▼ごはんcafe空彩（そらいろ）

若葉町2丁目バス停前の小さな定食屋。毎日来ても飽きないように旬の魚・肉料理を中心に色々なメニューをリーズナブルな価格で用意しております。お一人でも気軽にどうぞ。

食材は近くの農家や店主故郷の北海道から、地方の知人農家からと、多方面から取り寄せております。食材を提供していただける方の連絡もお待ちしております！

皆様の毎日の生活を食を通して支えられるよう、これからもせっせとご飯作ってお待ちしております！

naniiro_sorairo@yahoo.co.jp

☎070・6409・3413

イベントニュースアクセス

桐朋学園音楽部門

https://www.tohomusic.ac.jp/

桐朋学園芸術短期大学

http://www.toho.ac.jp/college/

白百合女子大学

http://www.shirayuri.ac.jp/student/

せんがわ劇場

http://www.sengawa-gekijo.jp/

実篤記念館

http://www.mushakoji.org/

奏音の小箱

https://www.canonnokobako.com/

手仕事のコーヒー

Cafe Cajon　平村（ひらむら）　潤雨（じゅんう）

ご自分でコーヒーを淹れる時に、「淹れるのが上手じゃないので、美味しくならない」と思っていませんか？実はこれは、思い込みであることが多いのです。

料理で例えてみましょう。コーヒーは、水とコーヒー豆だけでできていますので、これらは料理の材料。「淹れる」ことは、調理と言えます。自宅で料理をして上手にできなかった時、調理の部分だけが原因と言えるでしょうか。確かに味付けを間違えることもありますが、材料の鮮度なども考慮に入れるはずです。鮮度の落ちた材料で料理をすれば、美味しさが落ちてしまうのは自然なことです。

つまり、コーヒーを淹れる時も、材料の鮮度が大切なのです。残念なことに、お店からコーヒー豆を買ってきただけでは、鮮度が良いとは限りません。「焙煎してからどれだけ経っているか」が重要なので、自家焙煎が鮮度では最も優れます。

当店では自家焙煎は、「手仕事のコーヒー」だと思っています。その場で焙煎することはもちろん、1つ1つのコーヒー豆と向き合って、焙煎の方法と焙煎度合を決めています。焙煎の前後には、コーヒー豆を目でチェックして、不良豆を手で取り除いています。当店のコーヒーは、全て手作業で作られています。

ここまで手間を掛けて、初めて質の良い材料になります。この豆を鮮度の良い状態で、ご自宅で淹れてみてください。コーヒーメーカーでも構いません。それだけできっと美味しいコーヒーができますよ。淹れ方については、その後にゆっくりとお話ししましょう。まずはこの「手仕事のコーヒー」に会いに来てください。

（神代書店　南側）

まちシティ・ショップ・カタログ……広告掲載店INDEX…

●着る・飾る
FASHION àzi……表Ⅱ'
ehime……32
左岸……32
きものさろん服部……32
FAVORINICO……32
men's ツカモト……26
Ron's nail……32

●飲む・食べる・憩う
東風庵（こちあん）……表Ⅱ'
cafe & bar àzi……表Ⅱ'
三進……表Ⅱ'
幡乃屋……表Ⅱ'
一富士……2
こしじ……2
萬来軒……2
とんかつ仙川……2
なみはな……2
LARGO……16
ばかたれ……16
志那そば　めでた屋……16
まや徳……16
ぱんぷきん……16
風船……16
平野屋……16
cafe Anmar……16
菜遊記……16
レストラン・cozy……16
niwa-coya……16

OH！膳屋……26
膳菜や……26
日本料理さがん……32
空彩……32
TINY CAFE……32
蒔……32
ジャリーヴ……32
鰺（ささら）……32
とんかつささ本……32

●買う
AOSAN……32
餡の輪……32
クイーンズ伊勢丹……表Ⅱ
omusubi teshima……16
FELICA INTERIOR……表Ⅱ'
サトウデンキ……表Ⅲ'
セブンイレブン調布仙川店……2
ヤナバ電機商会……16
スイス堂……16
茶安土……32
ナカエ……32

●見る・読む
神代書店……表Ⅱ
石本書店……16
サンライズ……32
文紀堂書店……32
多角形……13

せんがわ21　人財＆カンパ大募集!!

せんがわまちニティ情報センターは、仙川における総合的な情報センターとして、仙川の資料室・広報室・企画室の役割を担い、雑誌社やボランティアバンク、シンクタンクの機能を追求しています。有志のボランティア活動が基本で、チエ・情報とパワー・カネを持ち寄り、センター及び「せんがわ21」の維持運営にあたっています。現在、定期刊行のために取材・編集及び制作スタッフを募集しております。また、資金面でのご支援もいただきながら、新しき街・せんがわづくりのための諸活動を展開していきます。

□カンパ誌代はとは――コミュニティ共有財への“先読後志”での誌代
カンパ誌代……1冊300円

□賛助会員とは――センターの目的と活動に賛同し、維持のために支援してくれる人
賛助会員会費……一口5,000円のカンパ

□維持読者とは――『せんがわ21』の刊行維持のために支援してくれる人
維持読者会費……一口1,000円のカンパ

◆お申し込み・会費は郵送あるいは当方へお電話くだされば取りに伺います。なお、下記の口座もご利用ください。当該支店にお申し込みいただければ、手数料はかかりません。

郵便振替：口座番号００１５０－６－５７０６８８
加入者名　せんがわまちニティ情報センター
銀行等：芝信用金庫　仙川支店　普通９０３１２５８
みずほ銀行　調布仙川支店　普通１８０２３４８
三菱UFJ銀行　仙川支店　普通００７７３４７
口座名　せんがわまちニティ情報センター　青野友太郎

編集制作スタッフ及び編集協力の各位（敬称略）

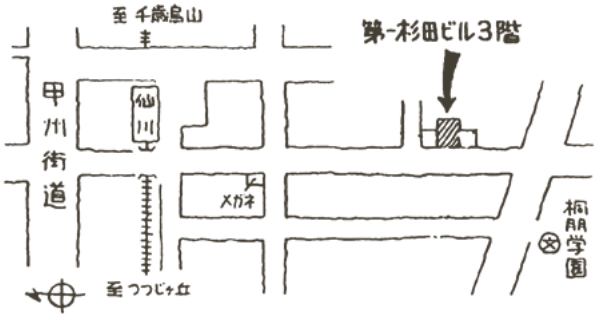
●編集制作スタッフ●
表紙・口絵写真：林荘祐
表紙タイトル（創刊号より）：山岡義典
グラビア写真：山口道朗
データ入力・編集デザイン・制作：山下琢
題字・カット：こやまきょうへい　山下琢
地図制作：小森葵・横山圭（仙川地図研究所）
広告営業：佐美佑
印刷／製本：竹中求
配布：子吉信成、桑原昇、竹中求
HP：大菊健太

●編集協力●
林眞理（狛江市東野川）、沼崎栄一（桐朋学園）、
川口信子（仙川町2）、平野秀治（相模原市上鶴間本町）、
山口千穂（虎ノ門法律経済事務所）、
和田夏実・栗田莉七（モッテ）
白百合女子大学事務局長室、調布市総務課公文書管理係、調布市立中央図書館調査支援係、同緑ヶ丘分館、同若葉分館

●習う・創る・遊ぶ
画材モッテ……表Ⅱ
明西寺スカウト育成会……9
ミシンカフェ＆ラウンジnico……12
コトリボイス……13
関口靴工房……12
森のテラス……26
わかば製額……26
サンミモレイナガワ……32
ツォモリリ文庫……32
せんがわ21サービス……9
●からだ・こころ
けいじゅ整骨院……16
仙川整骨院……16
仙川薬局……16
アシッド療術サロン　HiMika……26
若葉歯科医院……26
大塚矯正歯科医院……26
仙川耳鼻咽喉科……26
●住まう・くるま・くらし
グローバル設計……表Ⅱ
住友不動産販売……表Ⅲ
渡辺建設……26
多摩ボデー整備……26
●備える
調布仙川郵便局……2
芝信用金庫……2

編集室から

▼昨年スタートした「むのたけじ地域・民衆ジャーナリズム賞」のPRシンポが9月26日に日比谷図書文化館で開催された。「今、地域ジャーナリズムは何ができ、何を求められているか」がテーマでした。青野がゲストパネリストの一人となった。仙川での本誌刊行スタイルのユニークさと意義が再確認された。愛読している沖縄の季刊誌『けーし風』を第二回賞に他薦した。



▼本誌は京王線仙川駅の駅勢圏である緑ヶ丘・仙川・若葉・入間町の空間で、住む人（一万四千世帯・二万七千人余）と働き、学び、買い物、遊びに来る人たちによる〝新しき街・せんがわ〟づくりへのコミュニティ密着型の地域メディアを志向しています。

▼本センターHPの「電子書籍版」で創刊号（78年8月）から18号（2000年新春）までは公開中。14号（93年8月）の「せんがわ界隈史」は188頁の大作。近くの図書館で高読いただける。

▼現在4千部を発行し、内3千5百部を店舗・企業の全てに、各家庭にはアトランダムに無料宅配。

『せんがわ21読者の集い』

○11月2日（土）13：30～15：30
○12月14日（土）15：00～17：00
於・本誌編集室
お気軽にご参加下さい。

編集後記

▼さて、前記に倣えば詰め組みにおいてこと本文組みのような場面では仮名間隔に適度な空きを設けた方が読みやすくなるわけだが、もちろん書体は使用サイズによって振る舞いを変えることがないので、この対応は制作者が行うこととなる。明確な意図の下にコントロールされていない字詰めが、果たして読みやすさの観点において肯定的な機能を持ち得るものか、一考の価値はあるのでは（山下琢）

▼今回も多くの〝せんがわびと〟に出合い、ご縁をいただいた。とにかく〝働きがい〟と〝生きがい〟が連動した人生を過ごせれば幸いである。〝心の時代〟に、ことばを大切にしたい。本誌はいささかアナログ派であるが、年2回は刊行し、日常的にはHPのリンク集を充実させ、仙川情報のプラットホームにしたい。HPの運営に強い人財の参画を！（青野友太郎）

――会計報告――

○賛助会費受領（一口五千円）
滝錬太郎　岩城克之　前田寛二　青野勝
松尾洋介　川口信子　青野昭八郎
新井七吾　柳田郁子　岡本健次郎
遠藤励起　小幡邦仁　坪井和男
計39口

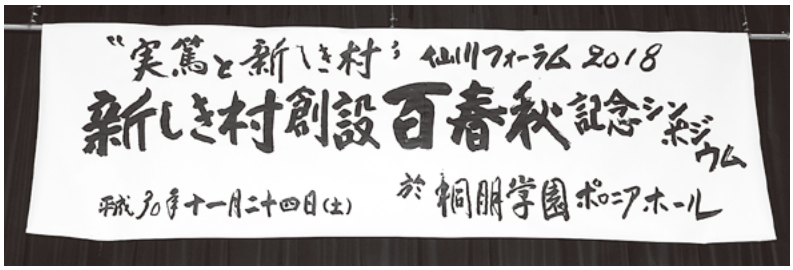
○維持読者会費受領（一口千円）
藤丸貞男　ハタキヨシの店　大和田正治
秋山一則　住吉廣行　大脇正昭　内田武
原川耕治　北村雅美　倉敷ミチ子
西尾理　村木徳一　黒川弘　諏訪部彰三
井上早苗　吉澤喜美子　太田英一
本庄清志　伊藤綾野　市村凱夫　伊藤
宮本良博　谷川利夫　松尾欣治
宮内俊信　すがいしげ子　横田利久
41口

○カンパ誌代（一冊三百円）
12名25冊　7、500円

○広告収入（第24号）
77件　500、500円

○合計　744、000円
各位のご支援に深謝いたします。

せんがわ21　第25号
仙川の寺院・神社・教会
心和む　仙川　入間川　野川
自然エネルギー『えねこや』づくり
発行日：2019年10月10日
頒価：カンパ誌代　300円
発行部数：4000部
編集長：佐美佑
編集発行人：青野友太郎
編集及発行所：
せんがわまちニティ情報センター
東京都調布市仙川町1・16・18
杉田第一ビル3階
〒182―0002
T&F　03・3326・2707
sengawa21.aono@jcom.home.ne.jp
http://www.sengawa21.net/
印刷・製本　カロン企画



（プログラムは本誌 No.24 の P.19 を参照）

写真：山口道朗

桐朋学園学生による演奏

パネル討論

講演　前田速夫氏

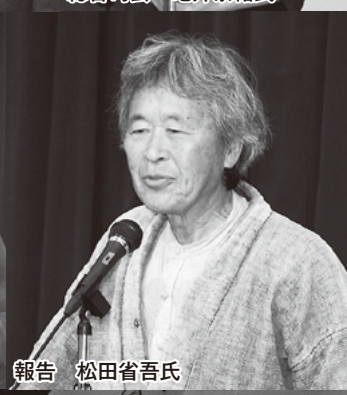
開幕挨拶　武者小路知行氏

総合司会　亀井奈緒氏

閉会挨拶　川原慎一氏

ポエム劇　末永昭彦氏

報告　松尾欣治氏


報告　松田省吾氏

バーベキュー懇親パーティ

自然エネルギーだけで　心地よく過ごせる
小さな　動くおうち

移動式えねこや

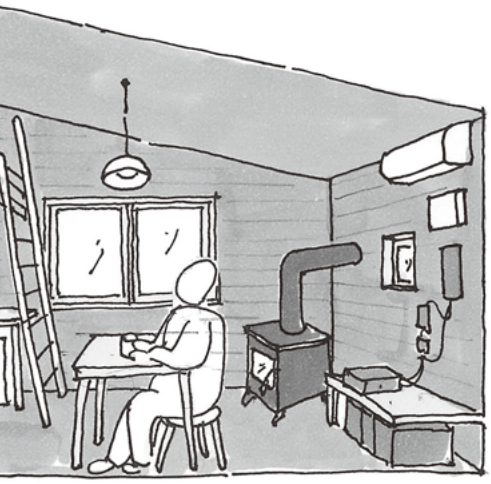
たくさんの皆さんの協力で
2019年春　完成

移動式えねこやの企画・設計・運営
一般社団法人えねこや

Tel.042-483-8686　mail: info@enekoya.com

写真：水野眞奈美／えねこや　イラスト：湯浅景子

▼多摩産を含む国産木材を使用して仕上げに
柿渋を塗布。内部にはやさしい木の香り。



▲エアコンやペレットストーブ、
ミニキッチンやロフトもあります。

▲深大寺北町の建築設計事務所･六曜舎は､「えねこや１号」。電気･ガスを引かず、エネルギーの自給自足を実現。2016 年 6 月以来､順調に稼働しています。「移動式えねこや」はその縮小版。ここが発進基地です。

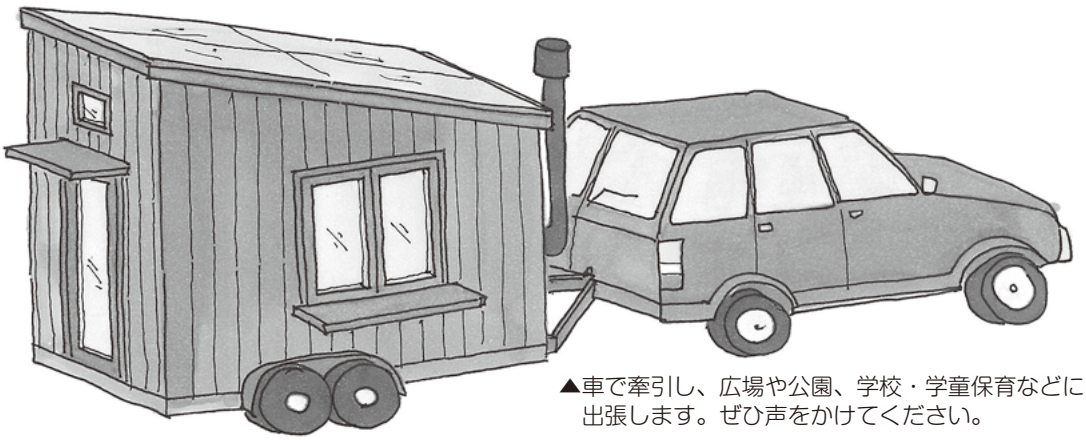
」に出展　はじめての出張

▲子どもたちと「地球を救う作戦会議」。ボードゲームは、えねこやオリジナル。

▲壁や天井には木質の断熱材

4 月 6 日、深大寺境内をお借りして作業開始。クラウドファンディング協力者など、幼児から 70 代までの延 200 人以上が参加。

▼えねこや＝エネルギーの小屋。屋根に太陽光発電パネルを搭載。蓄電池があるので、雨の日や夜も大丈夫。



▲車で牽引し、広場や公園、学校・学童保育などに出張します。ぜひ声をかけてください。

▼4 月 27 日　お披露目会

▲「たづくりまつり

モッテの人びと

栗田慶子さん　栗田行雄氏　小沢基弘氏

イボンヌ・モッテ（仏の画家）

「眠れるジプシー女」アンリ・ルソー

創業時のモッテ

若き絵描きたちの作

地元で愛され 60 年

サトウデンキ

1957 年創業

2015 年店舗改築へ

2016 年新装開店

仙川商店街通り中央　☎ 03 - 3300 - 5016　http://www.sengawa.com/satodenki_sengawa/

安心と安全を
お届けするプロとして。

不動産の売買は、人生で何度も経験することのない重要な取引です。
そのため、多くのお客様が慣れない思いをされることでしょう。
私たちは、そんなあなたに安心と安全をお届けするプロとして、
不動産の専門知識やノウハウはもちろんのこと、「お客様第一」をモットーに
どんなご相談にも全力でお手伝いさせていただきます。
あなたにご満足いただきたい、その一心で。
不動産のご相談は、私たち住友不動産販売にお任せください。

借地 底地
債務 ローン
税務※ 法律
査定 無料
相続 不動産
住替 買換

仙川営業センター 主要エリア

無料査定 秘密厳守

地域密着

※法律・税務につきましては、ご相談内容により弊社顧問弁護士・顧問税理士と連携してご相談を承ります。（要予約）

こんなことでお困りではありませんか？

○今、自宅を売却するといくら位で売れるの？
○不動産を相続で取得…今後の手続きは？
○遠隔地の不動産…今の相場は？
○売る時買う時の諸費用はどの位？
○敷地の一部だけを売りたい…良い方法は？
○アパートの売却…何から手をつけるの？
○売却したらローンが残ってしまう。それでも売却できるの？
○再建築ができない不動産…売却できる？
○近所の人に知られずに売却できる？
○買い換え…売却が先？購入が先？
○競売にかかりそう…何か打つ手は？
○住宅ローンはいくら借りられるの？
○すぐに資金が必要…買取ってもらえるの？
○今度の税制改革…内容は？
○売る方が得なの？　貸す方が得なの？

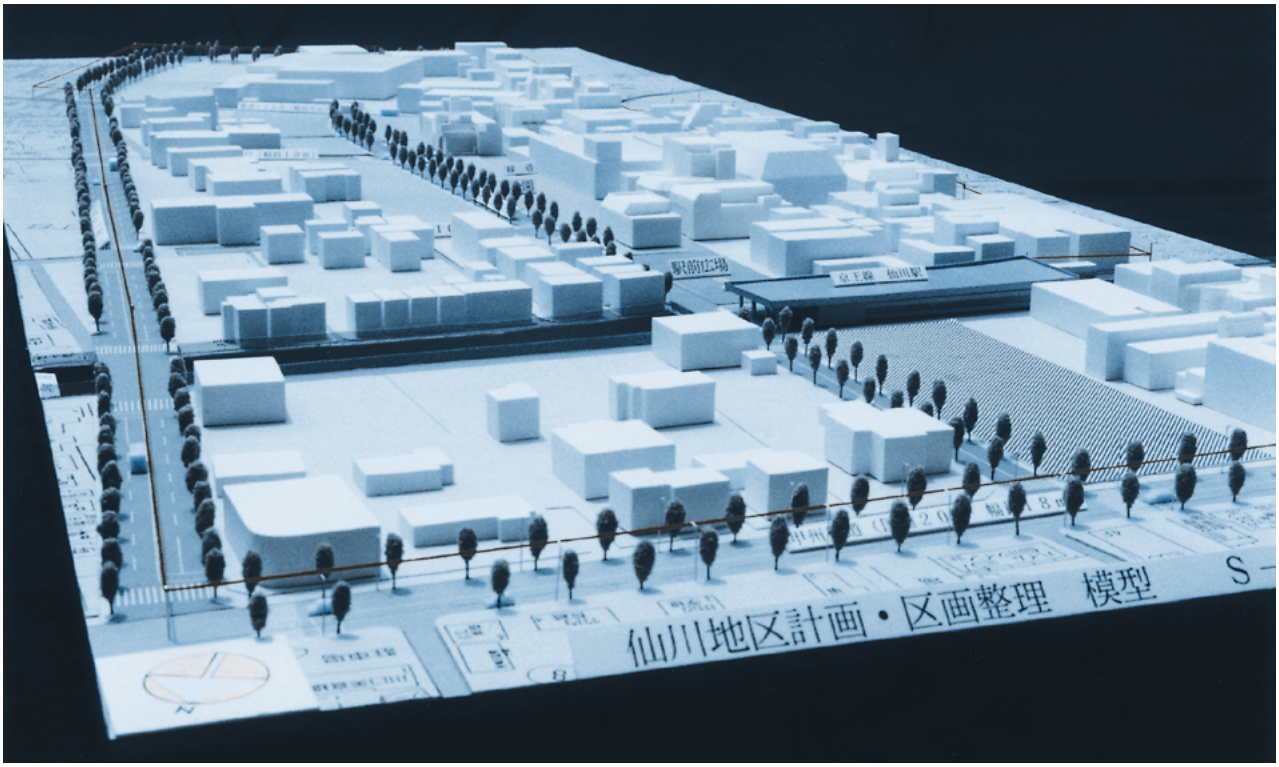
▼お客様専用フリーコール（相談会予約受付番号）

0120-994-229

登録中の購入希望顧客情報や最新の物件情報はこちら！
住友の仲介　検索

住友不動産販売
仙川営業センター　フリーコール 0120-994-229
〒182-0002　東京都調布市仙川町3-9-15 モン・ヴィラージュ仙川1階
e-sengawa@stepon co jp

住友不動産販売株式会社 〒163-0819 東京都新宿区西新宿2-4-1新宿ＮＳビル19階 ■営業時間:9:30～18:20／定休日:毎週火・水曜日 ■土曜・日曜・祝日も営業しております。(仲介)国土交通大臣免許(12)第2077号(一社)不動産流通経営協会会員(一社)不動産協会会員(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟



仙川地区計画・区画整理模型　1995 年 7 月

仙川プロデュースびと

菅　哲生（かん　てつお）（株）グローバル設計　代表取締役　所長

九州、熊本より上京し、昭和 56 年に（株）グローバル設計を設立以来、神代書店の建て替え（川原ビル）を皮切りに、仙川、若葉、緑ヶ丘において、集合住宅、店舗、老人ホーム、保育園、医療ビル等、87 棟の設計をてがけてきました。平成 6 年より 11 年にかけて、調布市仙川駅南土地区画整理事業が行われ、北の甲州街道より、南の都道 118 号（元和光堂工場、現在島忠ホームズ）までの区画が整備され、仙川の街が大きく変貌する事となった際にも、多くの商業ビル等を設計させていただきました。

近年、マイナビウーマンサイトの「新婚夫婦が暮らしやすい都内の穴場駅」（（株）トレジャーファクトリー発表）で「仙川」が吉祥寺・立川・阿佐ヶ谷を抜き、1 位になったとの事。若者にも愛され、お年寄りにも住みやすい街になってきているのではないかと思います。そんな街づくりに、私自身、少しは貢献できているのではと、自負しております。